

「武蔵野市第五次総合情報化基本計画」策定に
あたっての市民アンケート結果
～ICT(情報通信技術)を利用したまちづくり～

武蔵野市

平成 29 年 2 月

目次

I 調査の概要、調査結果の総括.....	- 1 -
1 調査目的.....	- 1 -
2 調査概要.....	- 1 -
II 調査結果.....	- 2 -
1 基礎情報.....	- 2 -
問1 性別(単一回答形式).....	- 2 -
問2 年齢(単一回答形式).....	- 2 -
問3 日常の生活で利用している情報機器(複数回答形式).....	- 3 -
問4 利用頻度の高い武蔵野市の広報媒体(複数回答形式).....	- 7 -
問5 情報化が進展することによって生じる影響への考え(複数回答形式).....	- 9 -
問6 情報化による利便性向上とセキュリティ対策の重要度の考え(複数回答形式).....	- 13 -
2 重点的に取り組むべき情報化施策.....	- 16 -
問7 情報化に注力すべきと考える分野(単一回答形式).....	- 16 -
III 調査票.....	- 27 -

報告書の見方

- ・比率はすべて百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。このため、百分率の合計が100.0%にならないことがあります。
- ・基数となる実数はNとして掲載し、各グラフの比率はNを母数とした割合を示しています。
- ・本文中の「単一回答形式」、「複数回答形式」、「自由回答形式」は以下の略称となります。
 - 単一回答形式: 選択肢の中から1つを選択
 - 複数回答形式: 選択肢の中から複数を選択
 - 自由回答形式: 文字や数値を解答欄に記述
- ・図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。

I 調査の概要、調査結果の総括

1 調査目的

武蔵野市では、「武蔵野市第五期長期計画・調整計画」に基づき、市の ICT(情報通信技術)に関する施策の方向性を示す「武蔵野市第五次総合情報化基本計画(計画期間平成 29 年度～31 年度)」の策定を行っている。

本アンケート調査は、この新たな計画を策定するための、市民ニーズを把握する基礎資料として活用し、今後の ICT(情報通信技術)を使ったまちづくりの方向性や課題、施策の優先度を検討するために実施するものである。

2 調査概要

■調査対象・配布方法

・18 歳以上の市民から約 9,000 人の方を無作為抽出し、郵送配布・郵送回収

※過去のアンケート結果等から、若年層におけるアンケート回収率が低いことに留意し、年齢別各層(10 歳区切り)での回収後のサンプルが十分な数になるように対象者数を決定した。

■回収状況

年齢	配布数	回収数	回収率
18～19 歳	1,295	214	16.5%
20～29 歳	1,483	254	17.1%
30～39 歳	1,242	326	26.2%
40～49 歳	1,242	381	30.7%
50～59 歳	1,236	503	40.7%
60～69 歳	1,233	501	40.6%
70 歳以上	1,241	484	39.0%
年齢不記載	-	4	-
合計	8,973	2,667	29.7%

※想定よりも高い回収率となり、十分に信頼できるアンケート結果を得られるだけの回答を得ることができた。

■調査期間

・平成 28 年 10 月 6 日～10 月 24 日

参考：前回調査概要

・調査期間

平成 25 年 10 月～11 月

・回答率

29.7% (配布数約 9,000 通、有効回答数 2,673 通)

Ⅱ 調査結果

1 基礎情報

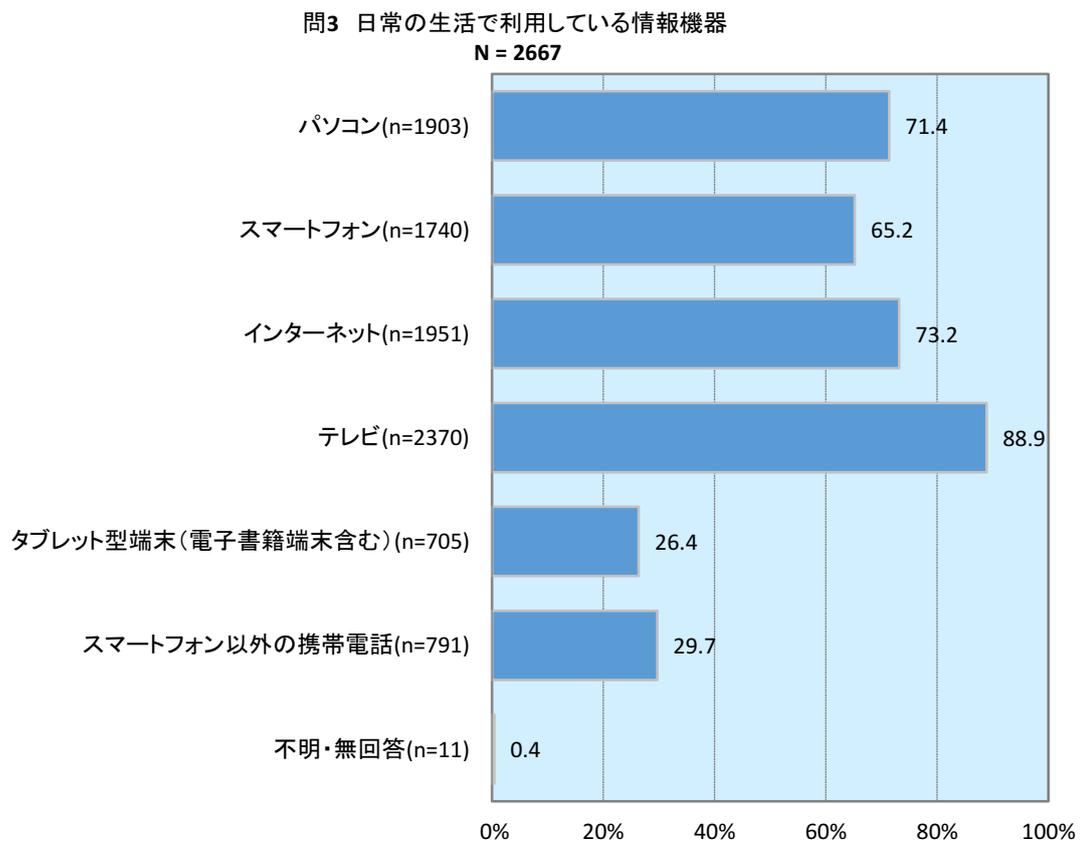
問1 性別(単一回答形式)

問2 年齢(単一回答形式)

【クロス集計結果】

	上段:度数 下段:%	問1 性別			
		合計	男性	女性	不明・無回答
問2 年齢	全体	2667 100.0	1150 43.1	1472 55.2	45 1.7
	18～19歳	214 100.0	107 50.0	102 47.7	5 2.3
	20～29歳	254 100.0	95 37.4	158 62.2	1 0.4
	30～39歳	326 100.0	116 35.6	207 63.5	3 0.9
	40～49歳	381 100.0	152 39.9	223 58.5	6 1.6
	50～59歳	503 100.0	229 45.5	272 54.1	2 0.4
	60～69歳	501 100.0	234 46.7	254 50.7	13 2.6
	70歳以上	484 100.0	217 44.8	254 52.5	13 2.7
	不明・無回答	4 100.0	-	2 50.0	2 50.0

問3 日常の生活で利用している情報機器(複数回答形式)

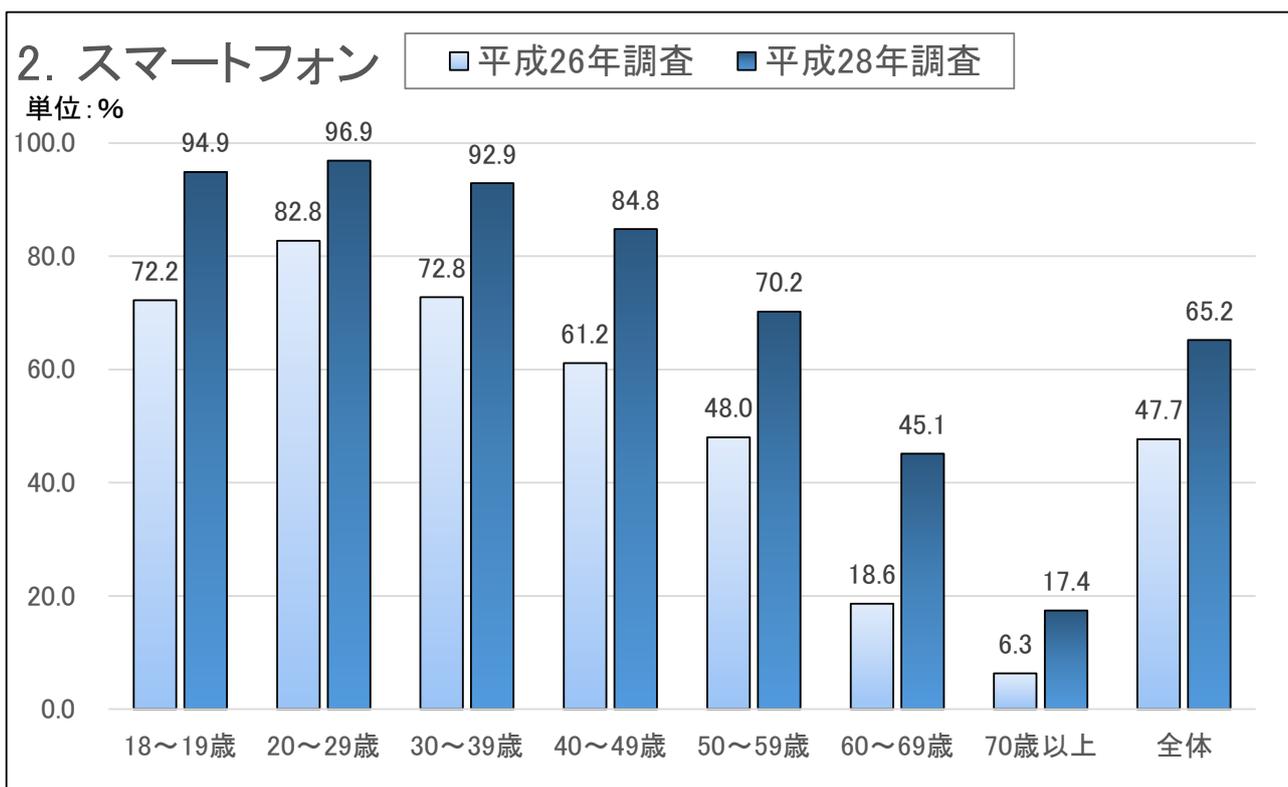
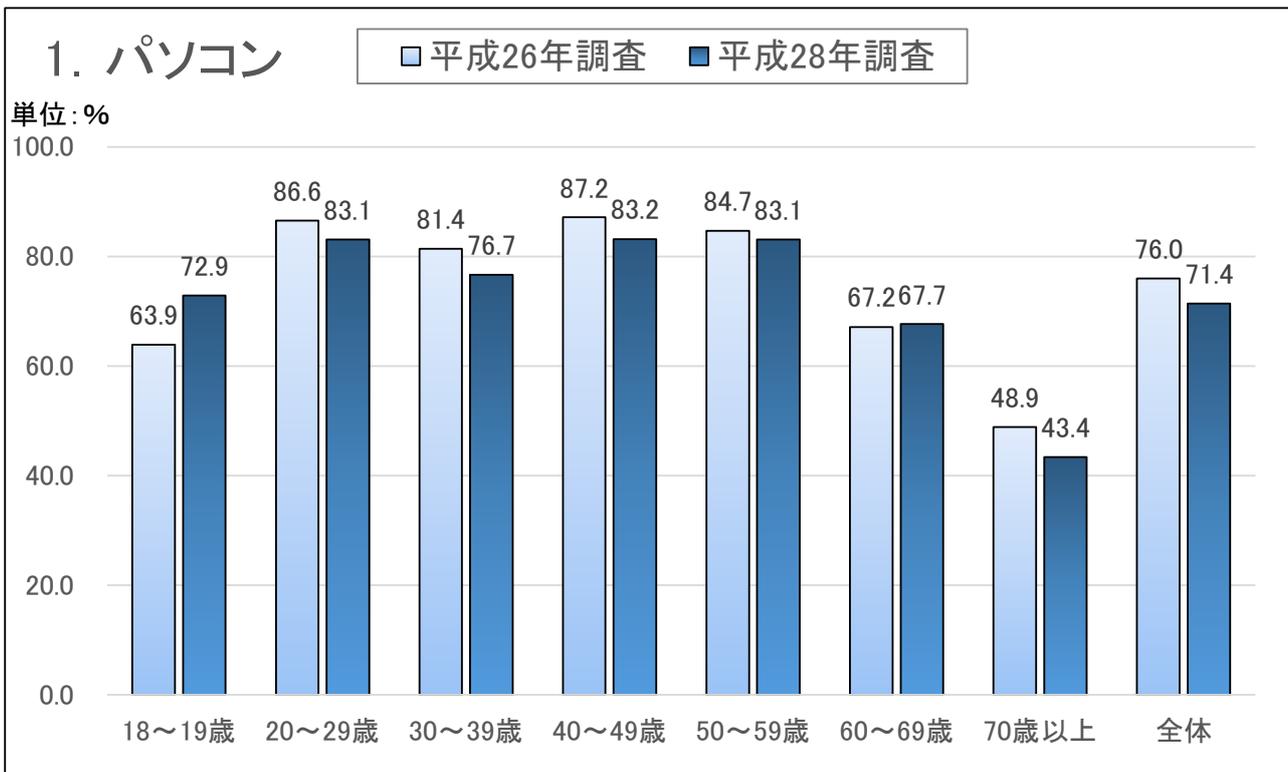


【クロス集計結果】

上段:度数 下段:%		問3 日常生活で利用している情報機器							
		合計	パソコン	スマートフォン	インターネット	テレビ	タブレット型端末 (電子書籍端末含む)	スマートフォン以外の 携帯電話	不明・無回答
問1 性別	全体	2667 100.0	1903 71.4	1740 65.2	1951 73.2	2370 88.9	705 26.4	791 29.7	11 0.4
	男性	1150 100.0	929 80.8	732 63.7	925 80.4	1010 87.8	345 30.0	376 32.7	4 0.3
	女性	1472 100.0	948 64.4	984 66.8	1003 68.1	1321 89.7	350 23.8	404 27.4	5 0.3
	不明・無回答	45 100.0	26 57.8	24 53.3	23 51.1	39 86.7	10 22.2	11 24.4	2 4.4
問2 年齢	全体	2667 100.0	1903 71.4	1740 65.2	1951 73.2	2370 88.9	705 26.4	791 29.7	11 0.4
	18～19歳	214 100.0	156 72.9	203 94.9	181 84.6	182 85.0	56 26.2	6 2.8	- -
	20～29歳	254 100.0	211 83.1	246 96.9	224 88.2	210 82.7	74 29.1	19 7.5	- -
	30～39歳	326 100.0	250 76.7	303 92.9	273 83.7	279 85.6	107 32.8	32 9.8	- -
	40～49歳	381 100.0	317 83.2	323 84.8	328 86.1	332 87.1	138 36.2	74 19.4	- -
	50～59歳	503 100.0	418 83.1	353 70.2	427 84.9	459 91.3	173 34.4	167 33.2	1 0.2
	60～69歳	501 100.0	339 67.7	226 45.1	342 68.3	462 92.2	105 21.0	239 47.7	2 0.4
	70歳以上	484 100.0	210 43.4	84 17.4	174 36.0	444 91.7	51 10.5	254 52.5	6 1.2
	不明・無回答	4 100.0	2 50.0	2 50.0	2 50.0	2 50.0	1 25.0	- -	2 50.0

経年比較による分析 ～年代別 情報機器ごとの「利用している」の割合～

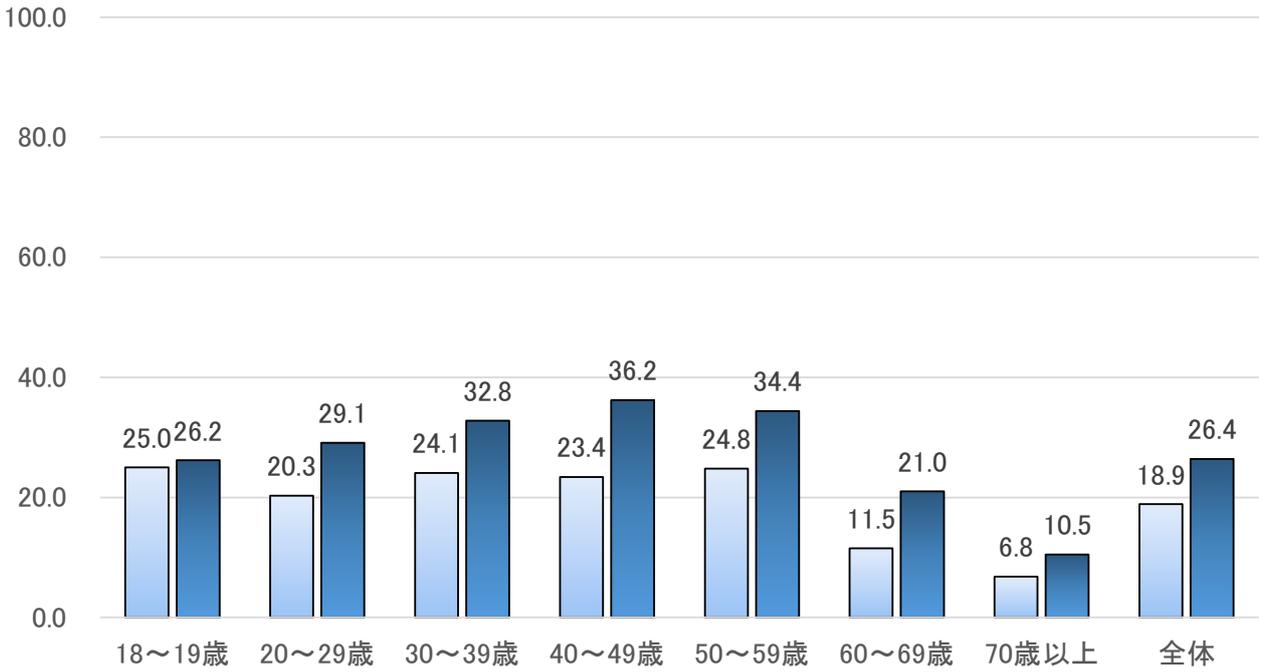
- ・18～19歳、60～69歳の年代を除き、パソコンの普及率が減少した。
- ・全ての年代でスマートフォン、タブレット端末の普及率が増加した。
- ・高齢者層においては、スマートフォン以外の携帯電話の利用者も高い。
- ・全ての年代でスマートフォン以外の携帯電話普及率が減少したが、60～69歳、70歳以上の年代の減少は他の年代と比べると小さい。



5. タブレット端末

□ 平成26年調査 ■ 平成28年調査

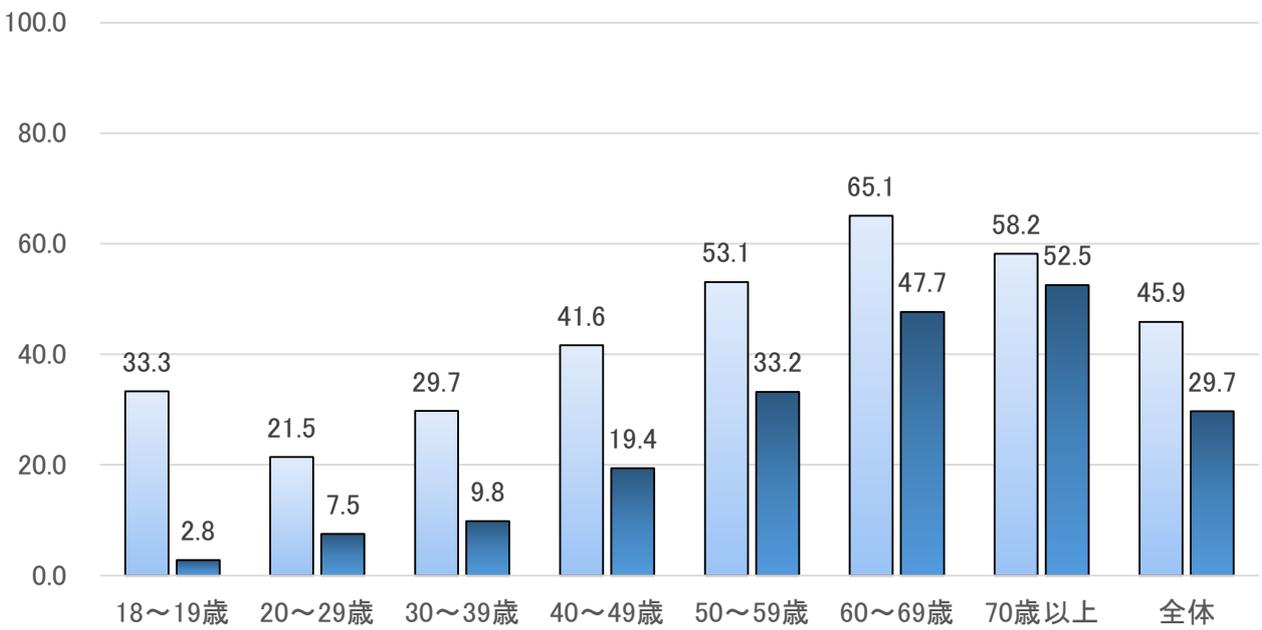
単位：%



6. スマートフォン以外の携帯電話

□ 平成26年調査 ■ 平成28年調査

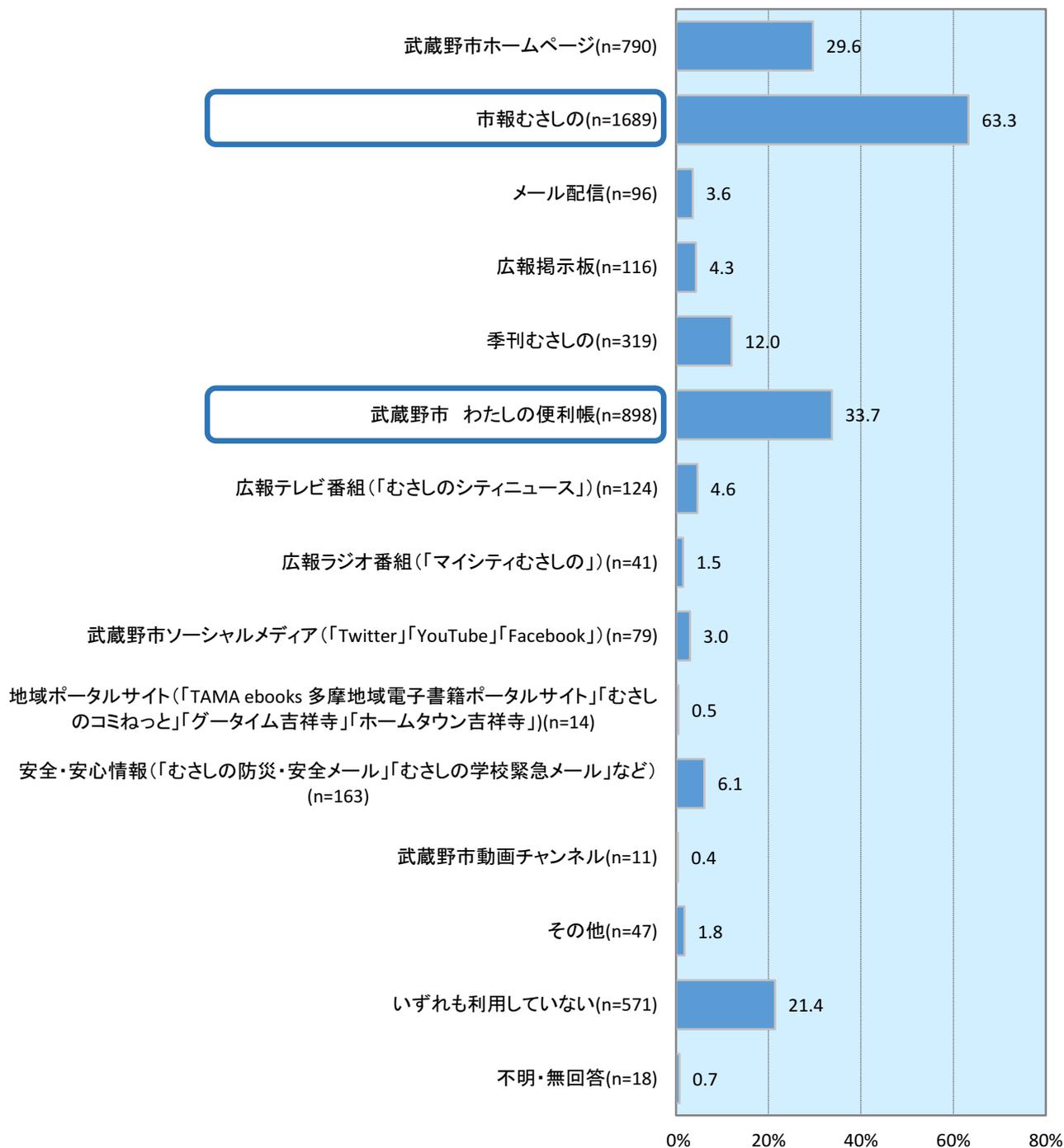
単位：%



問4 利用頻度の高い武蔵野市の広報媒体(複数回答形式)

・市の広報について、市報の利用頻度が最も高く、私の便利帳と市ホームページがこれに続いている。

問4 武蔵野市が提供している広報媒体のうち、よく利用するもの
N = 2667



【クロス集計結果】

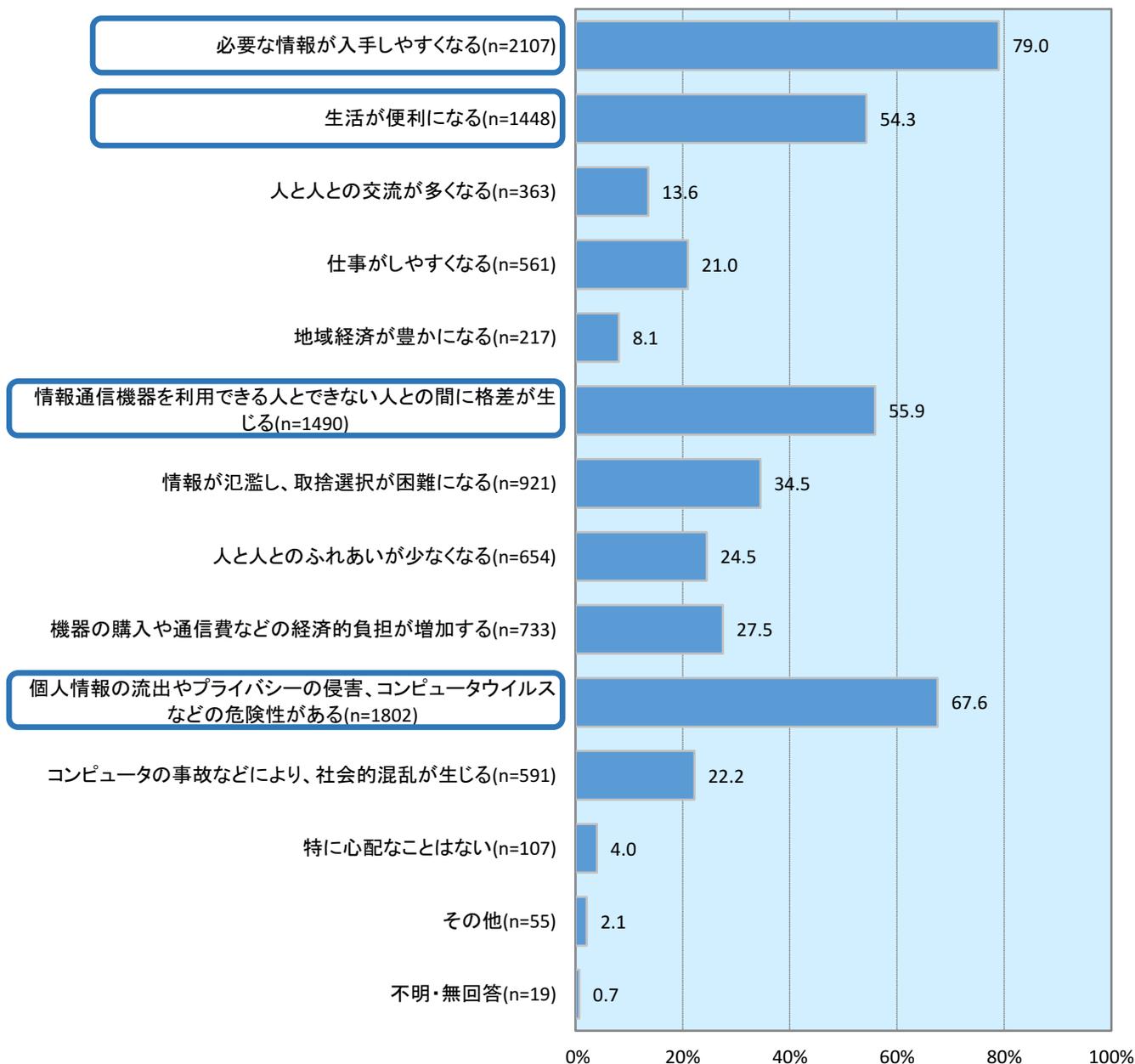
・10代20代では「いずれも利用していない」という人が過半数である。

上段:度数		問4 武蔵野市が提供している広報媒体のうち、よく利用するもの															
下段:%		合計	武蔵野市 ホームページ	市報むさ しの	メール配 信	広報掲 示板	季刊むさ しの	武蔵野市 わたしの 便利帳	広報テレ ビ番組 (「むさ しのシテ ィニュー ス」)	広報ラジ オ番組 (「マイシ ィむさ しの」)	武蔵野市 ソーシャル メディア (「Twitter 」 「YouTub e」 「Facebo ok」)	地域ポー ータルサイ ト	安全・安 心情報 (「むさ しの防災・ 安全メー ル」「むさ しの学校 緊急メー ル」など)	武蔵野市 動画チャ ンネル	その他	いずれも 利用して いない	不明・無 回答
問1 性別	全体	2667 100.0	789 29.6	1689 63.3	96 3.6	114 4.3	319 12.0	898 33.7	124 4.6	41 1.5	79 3.0	14 0.5	163 6.1	11 0.4	47 1.8	571 21.4	19 0.7
	男性	1150 100.0	364 31.7	669 58.2	38 3.3	48 4.2	140 12.2	322 28.0	50 4.3	23 2.0	27 2.3	6 0.5	50 4.3	4 0.3	20 1.7	297 25.8	8 0.7
	女性	1472 100.0	415 28.2	996 67.7	57 3.9	64 4.3	175 11.9	566 38.5	70 4.8	17 1.2	51 3.5	8 0.5	112 7.6	6 0.4	25 1.7	261 17.7	9 0.6
	不明・無回 答	45 100.0	10 22.2	24 53.3	1 2.2	2 4.4	4 8.9	10 22.2	4 8.9	1 2.2	1 2.2	-	1 2.2	1 2.2	2 4.4	13 28.9	2 4.4
問2 年齢	全体	2667 100.0	789 29.6	1689 63.3	96 3.6	114 4.3	319 12.0	898 33.7	124 4.6	41 1.5	79 3.0	14 0.5	163 6.1	11 0.4	47 1.8	571 21.4	19 0.7
	18～19歳	214 100.0	22 10.3	41 19.2	1 0.5	1 0.5	12 5.6	9 4.2	3 1.4	2 0.9	9 4.2	1 0.5	2 0.9	1 0.5	3 1.4	144 67.3	3 1.4
	20～29歳	254 100.0	58 22.8	82 32.3	4 1.6	2 0.8	7 2.8	8 3.1	3 1.2	2 0.8	16 6.3	-	8 3.1	1 0.4	5 2.0	129 50.8	2 0.8
	30～39歳	326 100.0	141 43.3	200 61.3	15 4.6	4 1.2	13 4.0	51 15.6	9 2.8	3 0.9	20 6.1	3 0.9	24 7.4	-	4 1.2	61 18.7	1 0.3
	40～49歳	381 100.0	169 44.4	250 65.6	31 8.1	5 1.3	46 12.1	86 22.6	11 2.9	-	15 3.9	3 0.8	54 14.2	1 0.3	13 3.4	57 15.0	3 0.8
	50～59歳	503 100.0	213 42.3	341 67.8	22 4.4	18 3.6	65 12.9	191 38.0	21 4.2	12 2.4	15 3.0	4 0.8	29 5.8	-	8 1.6	77 15.3	4 0.8
	60～69歳	501 100.0	123 24.6	368 73.5	14 2.8	36 7.2	69 13.8	253 50.5	34 6.8	12 2.4	2 0.4	1 0.2	26 5.2	3 0.6	6 1.2	60 12.0	2 0.4
	70歳以上	484 100.0	63 13.0	406 83.9	9 1.9	48 9.9	107 22.1	300 62.0	43 8.9	10 2.1	2 0.4	2 0.4	19 3.9	5 1.0	8 1.7	42 8.7	2 0.4
	不明・無回 答	4 100.0	-	1 25.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 25.0	-	-	1 25.0

問5 情報化が進展することによって生じる影響への考え(複数回答形式)

- ・「必要な情報が入手しやすくなる」、「生活が便利になる」という利便性に関する期待が多かった。
- ・「情報通信機器を利用できる人とできない人との間に格差が生じる」、「個人情報流出やプライバシーの侵害、コンピュータウイルスなどの危険性がある」という情報化の進展に伴う不安が多かった。。

問5 情報化が進展することによって生じる影響についての考え
N = 2667



【クロス集計結果】

- ・50代以上の過半数の方が、「情報通信機器を利用できる人とできない人の間に格差が生じる」と回答し、懸念を持っている。
- ・「情報が氾濫し、取捨選択が困難になる」と1/3以上の方が回答しており、特に10代から30代の方の多くが、情報の取捨選択に懸念を示している。

上段:度数		問5 情報化が進展することによって生じる影響についての考え														
下段:%		合計	必要な情報が入手しやすくなる	生活が便利になる	人と人との交流が多くなる	仕事しやすいようになる	地域経済が豊かになる	情報通信機器を利用できる人とできない人の間に格差が生じる	情報が氾濫し、取捨選択が困難になる	人と人とのふれあいが少なくなる	機器の購入や通信費などの経済的負担が増加する	個人情報の流出やプライバシーの侵害、コンピュータウイルスなどの危険性がある	コンピュータの事故などにより、社会的混乱が生じる	特に心配なことはない	その他	不明・無回答
問1 性別	全体	2667	2106	1447	363	559	217	1489	921	654	733	1801	591	107	55	20
		100.0	79.0	54.3	13.6	21.0	8.1	55.8	34.5	24.5	27.5	67.5	22.2	4.0	2.1	0.7
	男性	1150	918	667	174	297	117	634	404	293	334	754	257	62	22	2
		100.0	79.8	58.0	15.1	25.8	10.2	55.1	35.1	25.5	29.0	65.6	22.3	5.4	1.9	0.2
女性	1472	1156	755	181	252	97	832	505	356	386	1016	323	42	31	16	
	100.0	78.5	51.3	12.3	17.1	6.6	56.5	34.3	24.2	26.2	69.0	21.9	2.9	2.1	1.1	
不明・無回答	45	32	25	8	10	3	23	12	5	13	31	11	3	2	2	
	100.0	71.1	55.6	17.8	22.2	6.7	51.1	26.7	11.1	28.9	68.9	24.4	6.7	4.4	4.4	
問2 年齢	全体	2667	2106	1447	363	559	217	1489	921	654	733	1801	591	107	55	20
		100.0	79.0	54.3	13.6	21.0	8.1	55.8	34.5	24.5	27.5	67.5	22.2	4.0	2.1	0.7
	18～19歳	214	184	138	49	52	17	82	102	55	51	133	42	4	5	-
		100.0	86.0	64.5	22.9	24.3	7.9	38.3	47.7	25.7	23.8	62.1	19.6	1.9	2.3	-
	20～29歳	254	223	165	45	81	26	121	112	54	47	170	51	6	3	1
		100.0	87.8	65.0	17.7	31.9	10.2	47.6	44.1	21.3	18.5	66.9	20.1	2.4	1.2	0.4
	30～39歳	326	294	200	55	84	34	168	132	58	62	218	56	6	4	1
		100.0	90.2	61.3	16.9	25.8	10.4	51.5	40.5	17.8	19.0	66.9	17.2	1.8	1.2	0.3
	40～49歳	381	328	226	46	98	22	181	112	74	95	254	63	11	9	1
		100.0	86.1	59.3	12.1	25.7	5.8	47.5	29.4	19.4	24.9	66.7	16.5	2.9	2.4	0.3
50～59歳	503	424	302	72	150	37	327	174	129	162	394	134	11	17	1	
	100.0	84.3	60.0	14.3	29.8	7.4	65.0	34.6	25.6	32.2	78.3	26.6	2.2	3.4	0.2	
60～69歳	501	374	237	51	60	46	341	162	153	181	371	146	11	7	3	
	100.0	74.7	47.3	10.2	12.0	9.2	68.1	32.3	30.5	36.1	74.1	29.1	2.2	1.4	0.6	
70歳以上	484	279	179	45	34	35	269	126	131	135	259	97	58	10	11	
	100.0	57.6	37.0	9.3	7.0	7.2	55.6	26.0	27.1	27.9	53.5	20.0	12.0	2.1	2.3	
不明・無回答	4	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	2	-	-	2
	100.0	-	-	-	-	-	-	-	25.0	-	-	50.0	50.0	-	-	50.0

【クロス集計結果】

- ・全ての年代で、利便性とセキュリティの回答の違いで、「個人情報の流出やプライバシーの侵害、コンピュータウイルスなどの危険性がある」と「コンピュータの事故などにより、社会的混乱が生じる」に大きな差がある

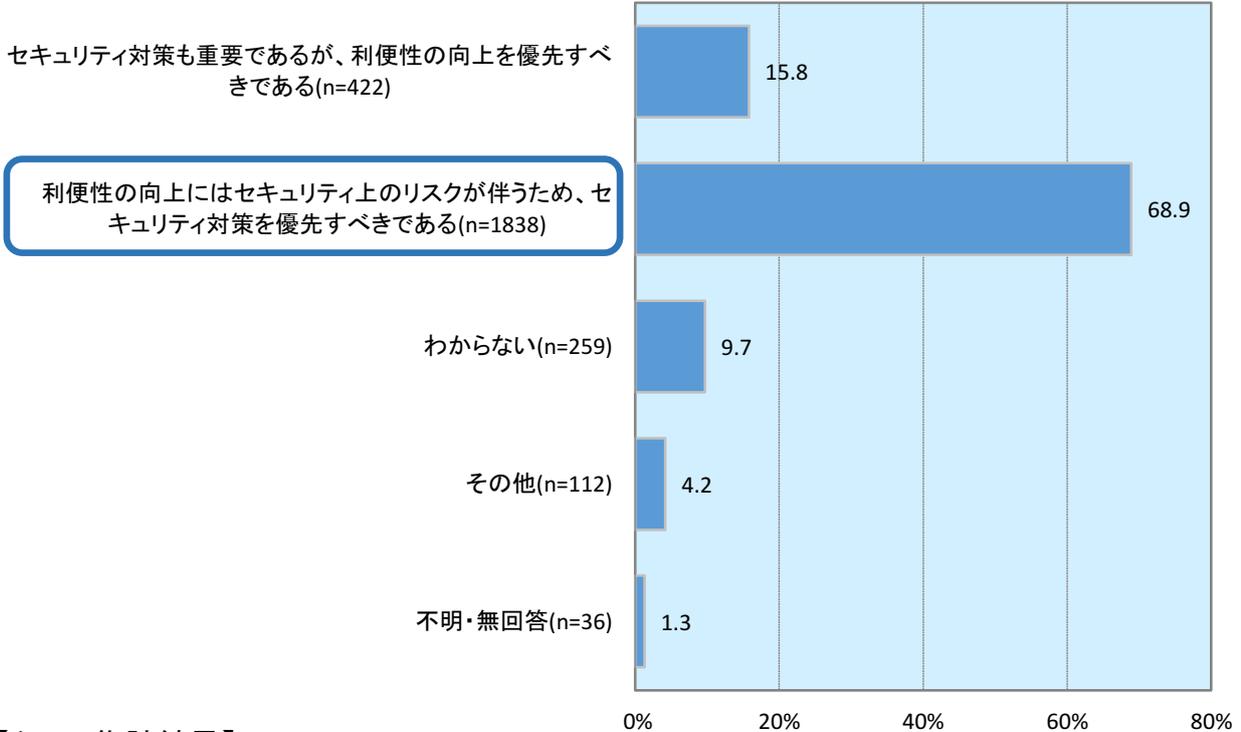
上段:度数		問5 情報化が進展することによって生じる影響についての考え														
下段:%		合計	必要な情報が 入手しやすくなる	生活が便利に なる	人と人との交流 が多くなる	仕事がしやす くなる	地域経済が豊 かになる	情報通信機器 を利用できる人 とできない人との 間に格差が生 じる	情報が氾濫し、 取捨選択が困 難になる	人と人とのふれ あいが少なくな る	機器の購入や 通信費などの 経済的負担が 増加する	個人情報の流 出やプライバ シーの侵害、コ ンピュータウイ ルスなどの危 険性がある	コンピュータの 事故などによ り、社会的混乱 が生じる	特に心配なこと はない	その他	不明・無回答
18～19 歳	全体	214	184	138	49	52	17	82	102	55	51	133	42	4	5	-
		100.0	86.0	64.5	22.9	24.3	7.9	38.3	47.7	25.7	23.8	62.1	19.6	1.9	2.3	-
	セキュリティ対策も重要であるが、利便性の向上を優先すべきである	38	30	24	8	4	3	12	18	7	10	16	3	2	1	-
		100.0	78.9	63.2	21.1	10.5	7.9	31.6	47.4	18.4	26.3	42.1	7.9	5.3	2.6	-
	利便性の向上にはセキュリティ上のリスクが伴うため、セキュリティ対策を優先すべきである	150	131	94	33	40	10	62	73	42	36	105	34	1	2	-
		100.0	87.3	62.7	22.0	26.7	6.7	41.3	48.7	28.0	24.0	70.0	22.7	0.7	1.3	-
	わからない	20	18	15	6	5	2	5	7	4	2	8	1	-	-	-
	100.0	90.0	75.0	30.0	25.0	10.0	25.0	35.0	20.0	10.0	40.0	5.0	-	-	-	
その他	5	4	4	2	2	2	2	4	1	3	3	4	1	2	-	
	100.0	80.0	80.0	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0	20.0	60.0	60.0	80.0	20.0	40.0	-	
不明・無回答	1	1	1	-	1	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	100.0	100.0	100.0	-	100.0	-	100.0	-	100.0	-	-	100.0	-	-	-	-
20～29 歳	全体	254	223	165	45	81	26	121	112	54	47	170	51	6	3	1
		100.0	87.8	65.0	17.7	31.9	10.2	47.6	44.1	21.3	18.5	66.9	20.1	2.4	1.2	0.4
	セキュリティ対策も重要であるが、利便性の向上を優先すべきである	42	40	31	11	18	10	20	16	7	9	18	4	2	-	-
		100.0	95.2	73.8	26.2	42.9	23.8	47.6	38.1	16.7	21.4	42.9	9.5	4.8	-	-
	利便性の向上にはセキュリティ上のリスクが伴うため、セキュリティ対策を優先すべきである	193	173	123	30	58	16	98	90	41	35	142	47	2	2	-
		100.0	89.6	63.7	15.5	30.1	8.3	50.8	46.6	21.2	18.1	73.6	24.4	1.0	1.0	-
	わからない	11	7	7	4	3	-	-	1	3	1	6	-	-	-	-
	100.0	63.6	63.6	36.4	27.3	-	-	9.1	27.3	9.1	54.5	-	-	-	-	
その他	6	3	4	-	2	2	3	5	3	2	4	-	1	1	-	
	100.0	50.0	66.7	-	33.3	-	50.0	83.3	50.0	33.3	66.7	-	16.7	16.7	-	
不明・無回答	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	
	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-	50.0	
30～39 歳	全体	326	294	200	55	84	34	168	132	58	62	218	56	6	4	1
		100.0	90.2	61.3	16.9	25.8	10.4	51.5	40.5	17.8	19.0	66.9	17.2	1.8	1.2	0.3
	セキュリティ対策も重要であるが、利便性の向上を優先すべきである	72	66	51	19	24	12	36	22	7	10	29	4	3	-	-
		100.0	91.7	70.8	26.4	33.3	16.7	50.0	30.6	9.7	13.9	40.3	5.6	4.2	-	-
	利便性の向上にはセキュリティ上のリスクが伴うため、セキュリティ対策を優先すべきである	218	196	129	31	54	17	118	98	46	48	167	45	-	3	-
		100.0	89.9	59.2	14.2	24.8	7.8	54.1	45.0	21.1	22.0	76.6	20.6	-	1.4	-
	わからない	23	19	12	2	4	3	7	9	4	3	13	2	1	-	1
	100.0	82.6	52.2	8.7	17.4	13.0	30.4	39.1	17.4	13.0	56.5	8.7	4.3	-	4.3	
その他	12	12	8	3	2	2	6	3	1	1	8	5	2	1	-	
	100.0	100.0	66.7	25.0	16.7	16.7	50.0	25.0	8.3	8.3	66.7	41.7	16.7	8.3	-	
不明・無回答	1	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
	100.0	100.0	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	
40～49 歳	全体	381	328	226	46	98	22	181	112	74	95	254	63	11	9	1
		100.0	86.1	59.3	12.1	25.7	5.8	47.5	29.4	19.4	24.9	66.7	16.5	2.9	2.4	0.3
	セキュリティ対策も重要であるが、利便性の向上を優先すべきである	67	61	46	15	22	7	23	20	10	8	29	8	3	2	-
		100.0	91.0	68.7	22.4	32.8	10.4	34.3	29.9	14.9	11.9	43.3	11.9	4.5	3.0	-
	利便性の向上にはセキュリティ上のリスクが伴うため、セキュリティ対策を優先すべきである	266	227	154	26	62	12	132	77	53	73	195	52	4	2	-
		100.0	85.3	57.9	9.8	23.3	4.5	49.6	28.9	19.9	27.4	73.3	19.5	1.5	0.8	-
	わからない	21	17	9	1	2	1	10	7	5	7	10	1	2	-	-
	100.0	81.0	42.9	4.8	9.5	4.8	47.6	33.3	23.8	33.3	47.6	4.8	9.5	-	-	
その他	25	22	17	4	12	2	15	8	6	7	20	2	2	5	-	
	100.0	88.0	68.0	16.0	48.0	8.0	60.0	32.0	24.0	28.0	80.0	8.0	8.0	20.0	-	
不明・無回答	2	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	
	100.0	50.0	-	-	-	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-	50.0	

上段:度数		問5 情報化が進展することによって生じる影響についての考え														
下段:%		合計	必要な情報が 入手しやすくなる	生活が便利に なる	人と人との交流 が多くなる	仕事しやすくなる	地域経済が豊 かになる	情報通信機器 を利用できる人 とできない人との 間に格差が生じる	情報が氾濫し、 取捨選択が困 難になる	人と人とのふれ あいが少なくなる	機器の購入や 通信費などの 経済的負担が 増加する	個人情報の流 出やプライバシー の侵害、コ ンピュータウ イルスなどの危 険性がある	コンピュータの 事故などによ り、社会的混乱 が生じる	特に心配なこと はない	その他	不明・無回答
50～59 歳	全体	503	424	302	72	150	37	327	174	129	162	394	134	11	17	1
		100.0	84.3	60.0	14.3	29.8	7.4	65.0	34.6	25.6	32.2	78.3	26.6	2.2	3.4	0.2
	セキュリティ対策も重要であるが、利便性の向上を優先すべきである	68	62	50	11	26	10	36	17	11	17	41	12	2	-	-
		100.0	91.2	73.5	16.2	38.2	14.7	52.9	25.0	16.2	25.0	60.3	17.6	2.9	-	-
	利便性の向上にはセキュリティ上のリスクが伴うため、セキュリティ対策を優先すべきである	382	327	220	53	105	23	257	141	107	131	324	113	3	14	1
		100.0	85.6	57.6	13.9	27.5	6.0	67.3	36.9	28.0	34.3	84.8	29.6	0.8	3.7	0.3
	わからない	24	13	10	3	4	3	14	5	3	5	6	1	5	1	-
	100.0	54.2	41.7	12.5	16.7	12.5	58.3	20.8	12.5	20.8	25.0	4.2	20.8	4.2	-	
その他	28	22	21	5	15	1	20	11	7	9	23	8	1	2	-	
	100.0	78.6	75.0	17.9	53.6	3.6	71.4	39.3	25.0	32.1	82.1	28.6	3.6	7.1	-	
不明・無回答	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
	100.0	-	100.0	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	
60～69 歳	全体	501	374	237	51	60	46	341	162	153	181	371	146	11	7	3
		100.0	74.7	47.3	10.2	12.0	9.2	68.1	32.3	30.5	36.1	74.1	29.1	2.2	1.4	0.6
	セキュリティ対策も重要であるが、利便性の向上を優先すべきである	56	44	33	11	4	7	32	10	13	19	19	6	4	1	1
		100.0	78.6	58.9	19.6	7.1	12.5	57.1	17.9	23.2	33.9	33.9	10.7	7.1	1.8	1.8
	利便性の向上にはセキュリティ上のリスクが伴うため、セキュリティ対策を優先すべきである	371	283	176	32	50	34	264	133	119	138	311	124	2	1	-
		100.0	76.3	47.4	8.6	13.5	9.2	71.2	35.8	32.1	37.2	83.8	33.4	0.5	0.3	-
	わからない	50	26	17	7	3	3	30	14	16	16	24	11	4	2	2
	100.0	52.0	34.0	14.0	6.0	6.0	60.0	28.0	32.0	32.0	48.0	22.0	8.0	4.0	4.0	
その他	18	17	8	1	3	2	12	4	4	7	14	4	1	2	-	
	100.0	94.4	44.4	5.6	16.7	11.1	66.7	22.2	22.2	38.9	77.8	22.2	5.6	11.1	-	
不明・無回答	6	4	3	-	-	-	3	1	1	1	3	1	-	1	-	
	100.0	66.7	50.0	-	-	-	50.0	16.7	16.7	16.7	50.0	16.7	-	16.7	-	
70歳以上	全体	484	279	179	45	34	35	269	126	131	135	259	97	58	10	11
		100.0	57.6	37.0	9.3	7.0	7.2	55.6	26.0	27.1	27.9	53.5	20.0	12.0	2.1	2.3
	セキュリティ対策も重要であるが、利便性の向上を優先すべきである	79	61	43	12	9	12	39	18	16	12	22	12	15	-	2
		100.0	77.2	54.4	15.2	11.4	15.2	49.4	22.8	20.3	15.2	27.8	15.2	19.0	-	2.5
	利便性の向上にはセキュリティ上のリスクが伴うため、セキュリティ対策を優先すべきである	256	165	94	20	20	16	156	78	74	89	170	65	17	4	5
		100.0	64.5	36.7	7.8	7.8	6.3	60.9	30.5	28.9	34.8	66.4	25.4	6.6	1.6	2.0
	わからない	110	37	32	11	3	5	58	20	26	23	45	13	21	2	3
	100.0	33.6	29.1	10.0	2.7	4.5	52.7	18.2	23.6	20.9	40.9	11.8	19.1	1.8	2.7	
その他	18	6	7	-	2	1	9	9	8	8	11	6	1	4	-	
	100.0	33.3	38.9	-	11.1	5.6	50.0	50.0	44.4	44.4	61.1	33.3	5.6	22.2	-	
不明・無回答	21	10	3	2	-	1	7	1	7	3	11	1	4	-	1	
	100.0	47.6	14.3	9.5	-	4.8	33.3	4.8	33.3	14.3	52.4	4.8	19.0	-	4.8	

問6 情報化による利便性向上とセキュリティ対策の重要度の考え(複数回答形式)

- 性別・年齢層によらず「利便性の向上にはセキュリティ上のリスクが伴うため、セキュリティ対策を優先すべきである」との回答が高かった。

問6 情報化による利便性の向上とセキュリティのどちらを優先すべきか
N = 2667



【クロス集計結果】

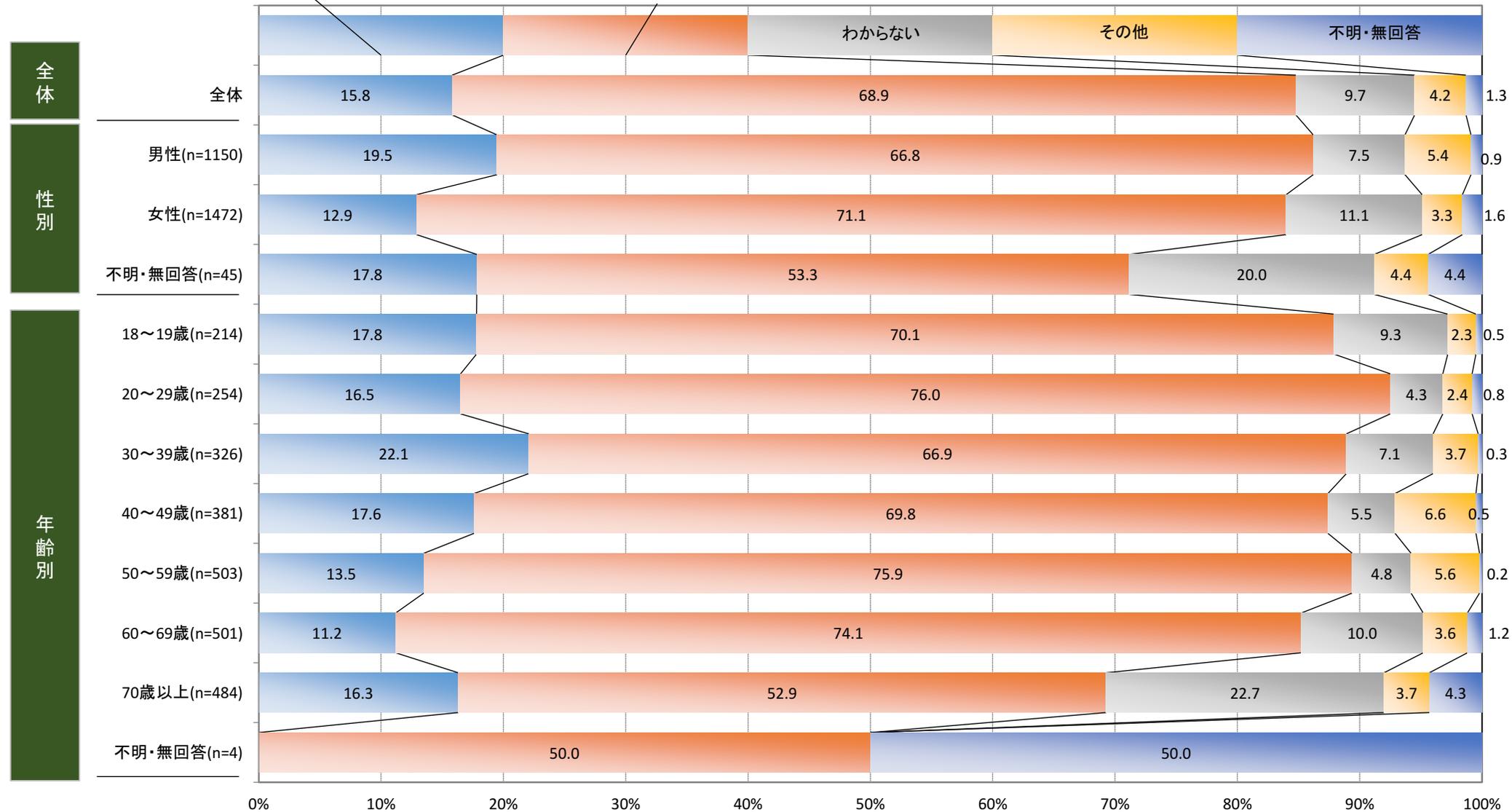
上段:度数 下段:%		問6 情報化による利便性の向上とセキュリティのどちらを優先すべきか					
		合計	セキュリティ対策も重要であるが、利便性の向上を優先すべきである	利便性の向上にはセキュリティ上のリスクが伴うため、セキュリティ対策を優先すべきである	わからない	その他	不明・無回答
問1 性別	全体	2667 100.0	422 15.8	1838 68.9	259 9.7	112 4.2	36 1.3
	男性	1150 100.0	224 19.5	768 66.8	86 7.5	62 5.4	10 0.9
	女性	1472 100.0	190 12.9	1046 71.1	164 11.1	48 3.3	24 1.6
	不明・無回答	45 100.0	8 17.8	24 53.3	9 20.0	2 4.4	2 4.4
	問2 年齢	全体	2667 100.0	422 15.8	1838 68.9	259 9.7	112 4.2
	18~19歳	214 100.0	38 17.8	150 70.1	20 9.3	5 2.3	1 0.5
	20~29歳	254 100.0	42 16.5	193 76.0	11 4.3	6 2.4	2 0.8
	30~39歳	326 100.0	72 22.1	218 66.9	23 7.1	12 3.7	1 0.3
	40~49歳	381 100.0	67 17.6	266 69.8	21 5.5	25 6.6	2 0.5
	50~59歳	503 100.0	68 13.5	382 75.9	24 4.8	28 5.6	1 0.2
	60~69歳	501 100.0	56 11.2	371 74.1	50 10.0	18 3.6	6 1.2
	70歳以上	484 100.0	79 16.3	256 52.9	110 22.7	18 3.7	21 4.3
	不明・無回答	4 100.0	-	2 50.0	-	-	2 50.0

【クロス集計結果】

問6 情報化による利便性の向上とセキュリティのどちらを優先すべきか × 問1 性別 + 問2 年齢
N = 2667

セキュリティ対策も重要であるが、利便性の向上を優先すべきである

利便性の向上にはセキュリティ上のリスクが伴うため、セキュリティ対策を優先すべきである



【クロス集計結果】

・情報化に否定的な意見を上げている人では、情報化に肯定的な意見を上げている人より、セキュリティを重視する傾向にある。

上段:度数 下段:%		問6 情報化による利便性の向上とセキュリティのどちらを優先すべきか					
		合計	セキュリティ対策も重要であるが、利便性の向上を優先すべきである	利便性の向上にはセキュリティ上のリスクが伴うため、セキュリティ対策	わからない	その他	不明・無回答
<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="margin-bottom: 10px;">情報化に肯定的</div> <div style="margin-bottom: 10px;">↑</div> <div style="margin-bottom: 10px;">↓</div> </div>	全体	2667 100.0	422 15.8	1838 68.9	259 9.7	112 4.2	36 1.3
	必要な情報が入手しやすくなる	2106 100.0	364 17.3	1502 71.3	137 6.5	86 4.1	17 0.8
	生活が便利になる	1447 100.0	278 19.2	990 68.4	102 7.0	69 4.8	8 0.6
	人と人との交流が多くなる	363 100.0	87 24.0	225 62.0	34 9.4	15 4.1	2 0.6
	仕事しやすくなる	559 100.0	107 19.1	389 69.6	24 4.3	38 6.8	1 0.2
	地域経済が豊かになる	217 100.0	61 28.1	128 59.0	17 7.8	10 4.6	1 0.5
	情報通信機器を利用できる人とできない人との間に格差が生じる	1489 100.0	198 13.3	1087 73.0	124 8.3	67 4.5	13 0.9
	情報が氾濫し、取捨選択が困難になる	921 100.0	121 13.1	691 75.0	63 6.8	44 4.8	2 0.2
	人と人とのふれあいが少なくなる	654 100.0	71 10.9	482 73.7	61 9.3	30 4.6	10 1.5
	機器の購入や通信費などの経済的負担が増加する	733 100.0	85 11.6	550 75.0	57 7.8	37 5.0	4 0.5
	個人情報の流出やプライバシーの侵害、コンピュータウイルスなどの危険性がある	1801 100.0	174 9.7	1416 78.6	112 6.2	83 4.6	16 0.9
	コンピュータの事故などにより、社会的混乱が生じる	591 100.0	49 8.3	482 81.6	29 4.9	29 4.9	2 0.3
	特に心配なことはない	107 100.0	31 29.0	29 27.1	33 30.8	9 8.4	5 4.7
	その他	55 100.0	4 7.3	28 50.9	5 9.1	17 30.9	1 1.8
	不明・無回答	20 100.0	3 15.0	6 30.0	6 30.0	-	5 25.0

2 重点的に取り組むべき情報化施策

問7 情報化に注力すべきと考える分野(単一回答形式)

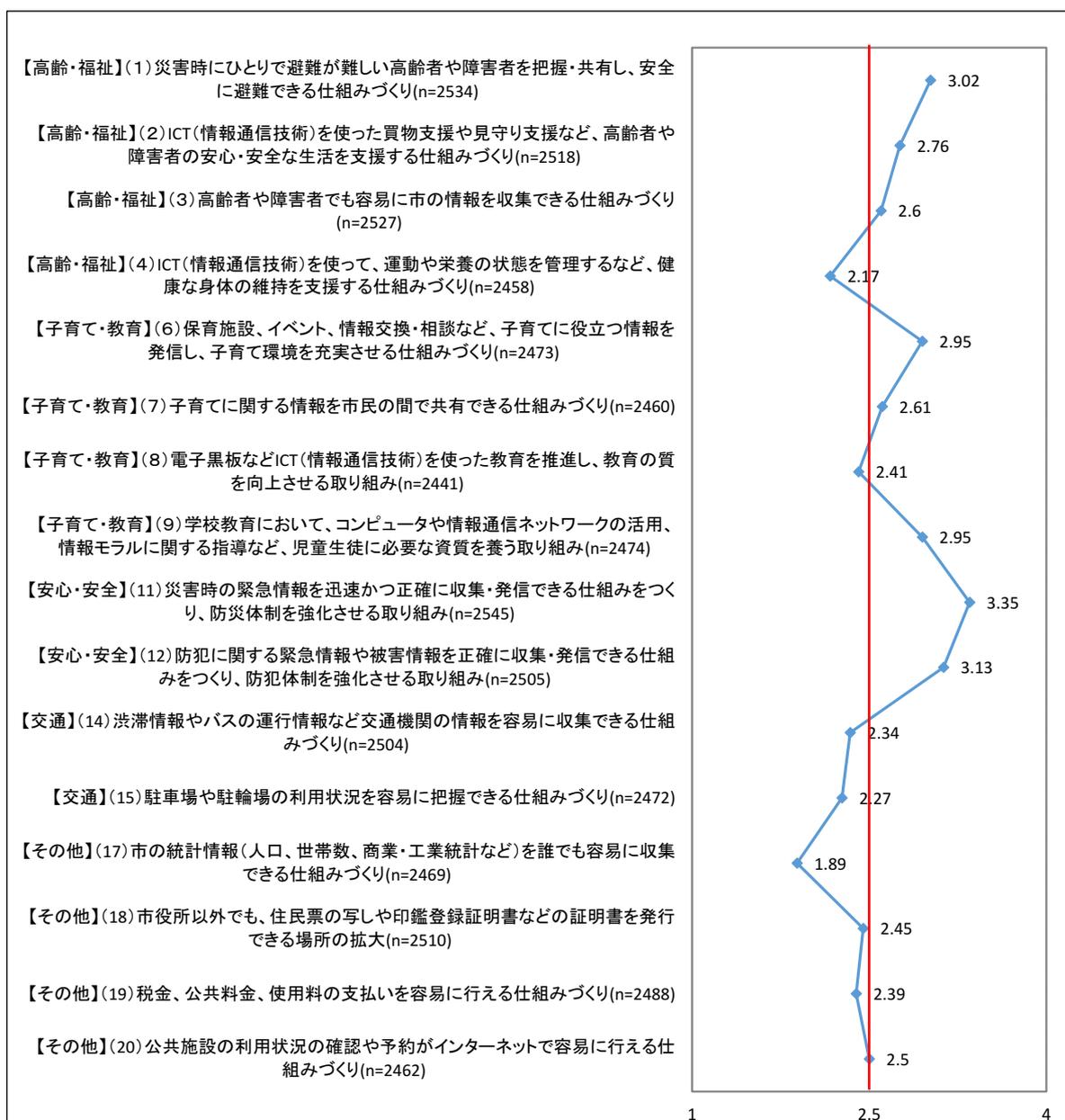
- ・災害時に関する施策や安心・安全に関する施策「(1)災害時にひとりで避難が難しい高齢者や障害者を把握・共有し、安全に避難できる仕組みづくり」、「(11)災害時の緊急情報を迅速かつ正確に収集・発信できる仕組みづくり、防災体制を強化する仕組みづくり」、「(12)防犯に関する緊急情報や被害情報を正確に収集・発信できる仕組みをつくり、防犯体制を強化させる取り組み」に対して「重点的に投資し、積極的にこの分野を進めるべき」とする回答が世代によらず多く、要望が上位であった。
- ・「(6)保育施設、イベント、情報交換・相談など、子育てに役立つ情報を発信し、子育て環境を充実させる仕組みづくり」と「(9)学校教育において、コンピュータや情報通信ネットワークの活用、情報モラルに関する指導など、児童生徒に必要な資質を養う取り組み」が高くなっている。(6)は世代によらず、ニーズが高い傾向にあった。(9)は親世代(20代~40代)で高い傾向にある。
- ・「(17)市の統計情報等を誰でも容易に収集できる仕組みづくり」については、75%以上が「他の分野に力を入れるべき」と回答している。
- ・「(4)ICT(情報通信技術)を使って、運動や栄養の状態を管理するなど、健康や身体の維持を支援する仕組みづくり」、「(14)渋滞情報やバスの運行情報など交通機関の情報を容易に収集できる仕組みづくり」、「(15)駐車場や駐輪場の利用状況を容易に把握できる仕組みづくり」、「(18)市役所以外でも、住民票の写しや印鑑登録証明書などの証明書発行できる場所の拡大」、「(19)税金・公共料金、使用料の支払いを容易に行える仕組みづくり」については、世代によらず半数以上が「他の分野に力を入れるべき」と回答している。

加重平均値による分析結果

○ポイント（加重平均値）の算出について

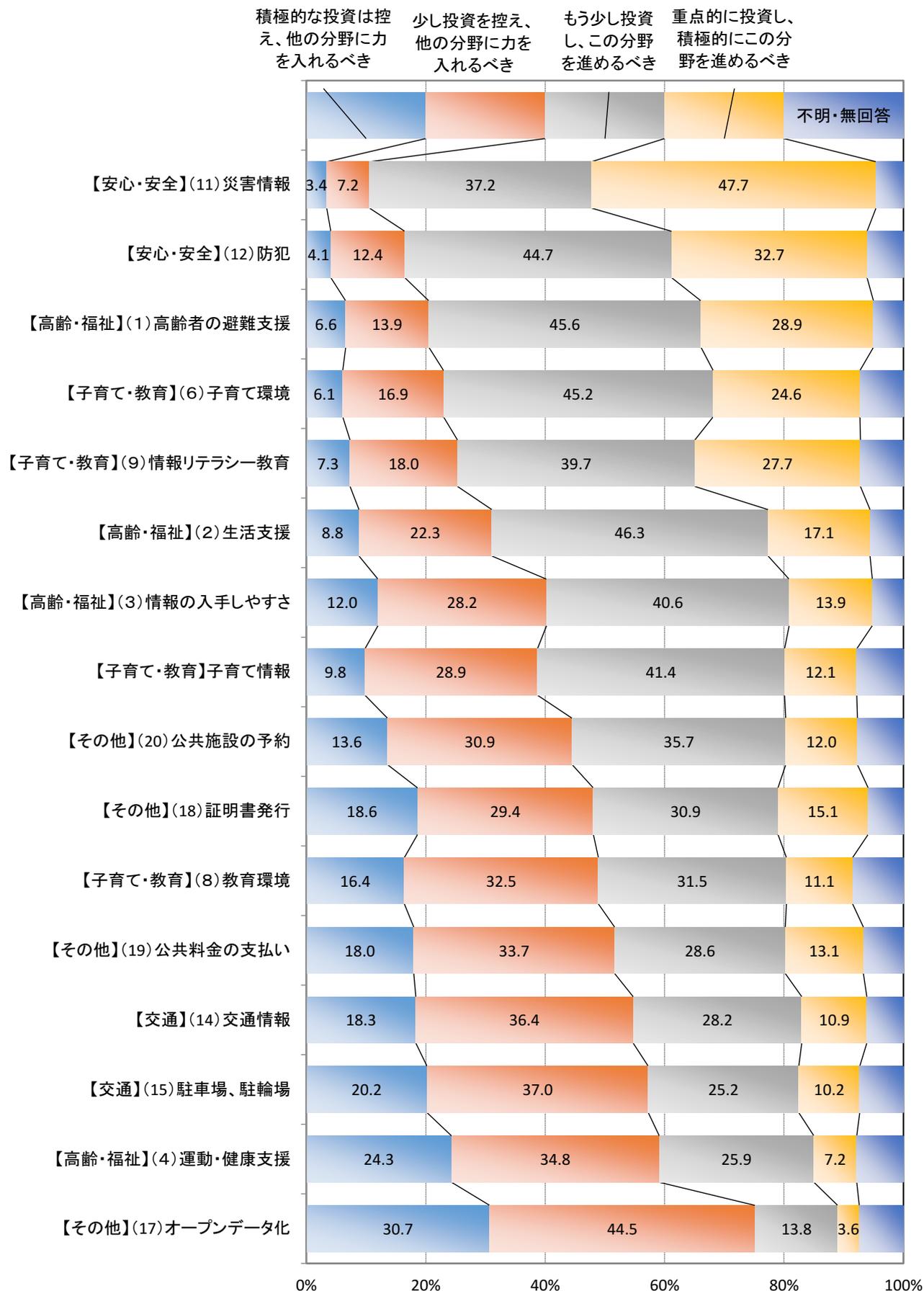
- 回答結果を、それぞれ右のように選択肢に加点（1～4点）し、それぞれの項目ごとのポイント（加重平均値）を算出

選択肢	加点
積極的な投資は控え、他の分野に力を入れるべき	+1
少し投資を控え、他の分野に力を入れるべき	+2
もう少し投資し、この分野を進めるべき	+3
重点的に投資し、積極的にこの分野を進めるべき	+4
不明・無回答	集計対象外



「この分野を進めるべき」の回答割合の高い順

注:「この分野を進めるべき」は、「もう少し投資し、この分野を進めるべき」と「重点的に投資し、積極的にこの分野を進めるべき」の合計。



【クロス集計結果】

上段:度数 下段:%		問7【高齢・福祉】(1)災害時にひとりで避難が難しい高齢者や障害者を把握・共有し、安全に避難できる仕組みづくり						加重平均値
		合計	積極的な投資は控え、他の分野に力を入れるべき	少し投資を控え、他の分野に力を入れるべき	もう少し投資し、この分野を進めるべき	重点的に投資し、積極的にこの分野を進めるべき	不明・無回答	
問1 性別	全体	2667 100.0	177 6.6	371 13.9	1216 45.6	770 28.9	133 5.0	3.02
	男性	1150 100.0	103 9.0	168 14.6	488 42.4	348 30.3	43 3.7	2.98
	女性	1472 100.0	69 4.7	198 13.5	716 48.6	406 27.6	83 5.6	3.05
	不明・無回答	45 100.0	5 11.1	5 11.1	12 26.7	16 35.6	7 15.6	3.03
問2 年齢	全体	2667 100.0	177 6.6	371 13.9	1216 45.6	770 28.9	133 5.0	3.02
	18～19歳	214 100.0	16 7.5	37 17.3	95 44.4	63 29.4	3 1.4	2.97
	20～29歳	254 100.0	15 5.9	45 17.7	116 45.7	76 29.9	2 0.8	3.00
	30～39歳	326 100.0	29 8.9	55 16.9	130 39.9	103 31.6	9 2.8	2.97
	40～49歳	381 100.0	27 7.1	55 14.4	194 50.9	97 25.5	8 2.1	2.97
	50～59歳	503 100.0	24 4.8	63 12.5	253 50.3	150 29.8	13 2.6	3.08
	60～69歳	501 100.0	26 5.2	66 13.2	240 47.9	153 30.5	16 3.2	3.07
	70歳以上	484 100.0	40 8.3	50 10.3	187 38.6	127 26.2	80 16.5	2.99
	不明・無回答	4 100.0	-	-	1 25.0	1 25.0	2 50.0	3.50

上段:度数 下段:%		問7【高齢・福祉】(2)ICT(情報通信技術)を使った買物支援や見守り支援など、高齢者や障害者の安心・安全な生活を支援する仕組みづくり						加重平均値
		合計	積極的な投資は控え、他の分野に力を入れるべき	少し投資を控え、他の分野に力を入れるべき	もう少し投資し、この分野を進めるべき	重点的に投資し、積極的にこの分野を進めるべき	不明・無回答	
問1 性別	全体	2667 100.0	234 8.8	594 22.3	1234 46.3	456 17.1	149 5.6	2.76
	男性	1150 100.0	128 11.1	259 22.5	500 43.5	222 19.3	41 3.6	2.74
	女性	1472 100.0	102 6.9	328 22.3	713 48.4	227 15.4	102 6.9	2.78
	不明・無回答	45 100.0	4 8.9	7 15.6	21 46.7	7 15.6	6 13.3	2.79
問2 年齢	全体	2667 100.0	234 8.8	594 22.3	1234 46.3	456 17.1	149 5.6	2.76
	18～19歳	214 100.0	16 7.5	74 34.6	95 44.4	26 12.1	3 1.4	2.62
	20～29歳	254 100.0	24 9.4	71 28.0	116 45.7	41 16.1	2 0.8	2.69
	30～39歳	326 100.0	32 9.8	86 26.4	146 44.8	56 17.2	6 1.8	2.71
	40～49歳	381 100.0	47 12.3	80 21.0	171 44.9	74 19.4	9 2.4	2.73
	50～59歳	503 100.0	29 5.8	97 19.3	266 52.9	98 19.5	13 2.6	2.88
	60～69歳	501 100.0	38 7.6	103 20.6	248 49.5	90 18.0	22 4.4	2.81
	70歳以上	484 100.0	48 9.9	83 17.1	190 39.3	71 14.7	92 19.0	2.72
	不明・無回答	4 100.0	-	-	2 50.0	-	2 50.0	3.00

【クロス集計結果】

上段:度数		問7【高齢・福祉】(3)高齢者や障害者でも容易に市の情報を収集できる仕組みづくり						
下段:%		合計	積極的な投資は控え、他の分野に力を入れるべき	少し投資を控え、他の分野に力を入れるべき	もう少し投資し、この分野を進めるべき	重点的に投資し、積極的にこの分野を進めるべき	不明・無回答	加重平均値
問1 性別	全体	2667 100.0	320 12.0	751 28.2	1084 40.6	372 13.9	140 5.2	2.60
	男性	1150 100.0	163 14.2	329 28.6	449 39.0	169 14.7	40 3.5	2.56
	女性	1472 100.0	152 10.3	414 28.1	612 41.6	200 13.6	94 6.4	2.62
	不明・無回答	45 100.0	5 11.1	8 17.8	23 51.1	3 6	6 13.3	2.62
問2 年齢	全体	2667 100.0	320 12.0	751 28.2	1084 40.6	372 13.9	140 5.2	2.60
	18～19歳	214 100.0	32 15.0	81 37.9	81 37.9	17 7.9	3 1.4	2.39
	20～29歳	254 100.0	39 15.4	96 37.8	94 37.0	23 9.1	2 0.8	2.40
	30～39歳	326 100.0	49 15.0	111 34.0	121 37.1	36 11.0	9 2.8	2.45
	40～49歳	381 100.0	52 13.6	132 34.6	145 38.1	43 11.3	9 2.4	2.48
	50～59歳	503 100.0	41 8.2	135 26.8	235 46.7	81 16.1	11 2.2	2.72
	60～69歳	501 100.0	47 9.4	118 23.6	223 44.5	89 17.8	24 4.8	2.74
	70歳以上	484 100.0	60 12.4	77 15.9	184 38.0	83 17.1	80 16.5	2.72
	不明・無回答	4 100.0	-	1 25.0	1 25.0	-	2 50.0	2.50

上段:度数		問7【高齢・福祉】(4)ICT(情報通信技術)を使って、運動や栄養の状態を管理するなど、健康な身体の維持を支援する仕組みづくり						
下段:%		合計	積極的な投資は控え、他の分野に力を入れるべき	少し投資を控え、他の分野に力を入れるべき	もう少し投資し、この分野を進めるべき	重点的に投資し、積極的にこの分野を進めるべき	不明・無回答	加重平均値
問1 性別	全体	2667 100.0	649 24.3	927 34.8	691 25.9	191 7.2	209 7.8	2.17
	男性	1150 100.0	305 26.5	363 31.6	324 28.2	93 8.1	65 5.7	2.19
	女性	1472 100.0	334 22.7	552 37.5	354 24.0	95 6.5	137 9.3	2.16
	不明・無回答	45 100.0	10 22.2	12 26.7	13 28.9	3 6.7	7 15.6	2.24
問2 年齢	全体	2667 100.0	649 24.3	927 34.8	691 25.9	191 7.2	209 7.8	2.17
	18～19歳	214 100.0	51 23.8	81 37.9	56 26.2	20 9.3	6 2.8	2.22
	20～29歳	254 100.0	62 24.4	104 40.9	57 22.4	26 10.2	5 2.0	2.19
	30～39歳	326 100.0	105 32.2	124 38.0	63 19.3	24 7.4	10 3.1	2.02
	40～49歳	381 100.0	112 29.4	152 39.9	84 22.0	18 4.7	15 3.9	2.02
	50～59歳	503 100.0	117 23.3	182 36.2	156 31.0	29 5.8	19 3.8	2.20
	60～69歳	501 100.0	109 21.8	177 35.3	142 28.3	37 7.4	36 7.2	2.23
	70歳以上	484 100.0	93 19.2	106 21.9	132 27.3	37 7.6	116 24.0	2.31
	不明・無回答	4 100.0	-	1 25.0	1 25.0	-	2 50.0	2.50

【クロス集計結果】

上段:度数		問7【子育て・教育】(6)保育施設、イベント、情報交換・相談など、子育てに役立つ情報を発信し、子育て環境を充実させる仕組みづくり						
下段:%		合計	積極的な投資は控え、他の分野に力を入れるべき	少し投資を控え、他の分野に力を入れるべき	もう少し投資し、この分野を進めるべき	重点的に投資し、積極的にこの分野を進めるべき	不明・無回答	加重平均値
問1 性別	全体	2667 100.0	162 6.1	450 16.9	1206 45.2	655 24.6	194 7.3	2.95
	男性	1150 100.0	73 6.3	178 15.5	521 45.3	316 27.5	62 5.4	2.99
	女性	1472 100.0	84 5.7	268 18.2	671 45.6	322 21.9	127 8.6	2.92
	不明・無回答	45 100.0	5 11.1	4 8.9	14 31.1	17 37.8	5 11.1	3.08
問2 年齢	全体	2667 100.0	162 6.1	450 16.9	1206 45.2	655 24.6	194 7.3	2.95
	18～19歳	214 100.0	12 5.6	36 16.8	98 45.8	65 30.4	3 1.4	3.02
	20～29歳	254 100.0	10 3.9	39 15.4	119 46.9	81 31.9	5 2.0	3.09
	30～39歳	326 100.0	16 4.9	42 12.9	155 47.5	110 33.7	3 0.9	3.11
	40～49歳	381 100.0	27 7.1	100 26.2	161 42.3	81 21.3	12 3.1	2.80
	50～59歳	503 100.0	39 7.8	113 22.5	239 47.5	88 17.5	24 4.8	2.78
	60～69歳	501 100.0	28 5.6	66 13.2	254 50.7	124 24.8	29 5.8	3.00
	70歳以上	484 100.0	28 5.8	54 11.2	178 36.8	106 21.9	118 24.4	2.99
	不明・無回答	4 100.0	2 50.0	-	2 50.0	-	-	2.00

上段:度数		問7【子育て・教育】(7)子育てに関する情報を市民の間で共有できる仕組みづくり						
下段:%		合計	積極的な投資は控え、他の分野に力を入れるべき	少し投資を控え、他の分野に力を入れるべき	もう少し投資し、この分野を進めるべき	重点的に投資し、積極的にこの分野を進めるべき	不明・無回答	加重平均値
問1 性別	全体	2667 100.0	261 9.8	771 28.9	1104 41.4	324 12.1	207 7.8	2.61
	男性	1150 100.0	121 10.5	330 28.7	484 42.1	150 13.0	65 5.7	2.61
	女性	1472 100.0	133 9.0	432 29.3	600 40.8	169 11.5	138 9.4	2.60
	不明・無回答	45 100.0	7 15.6	9 20.0	20 44.4	5 11.1	4 8.9	2.56
問2 年齢	全体	2667 100.0	261 9.8	771 28.9	1104 41.4	324 12.1	207 7.8	2.61
	18～19歳	214 100.0	24 11.2	74 34.6	88 41.1	24 11.2	4 1.9	2.53
	20～29歳	254 100.0	19 7.5	82 32.3	106 41.7	42 16.5	5 2.0	2.69
	30～39歳	326 100.0	26 8.0	87 26.7	148 45.4	61 18.7	4 1.2	2.76
	40～49歳	381 100.0	47 12.3	138 36.2	139 36.5	45 11.8	12 3.1	2.49
	50～59歳	503 100.0	58 11.5	173 34.4	206 41.0	40 8.0	26 5.2	2.48
	60～69歳	501 100.0	39 7.8	130 25.9	239 47.7	62 12.4	31 6.2	2.69
	70歳以上	484 100.0	46 9.5	86 17.8	177 36.6	50 10.3	125 25.8	2.64
	不明・無回答	4 100.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0	-	-	1.75

【クロス集計結果】

上段:度数 下段:%		問7【子育て・教育】(8)電子黒板などICT(情報通信技術)を使った教育を推進し、教育の質を向上させる取り組み						加重平均値
		合計	積極的な投資は控え、他の分野に力を入れるべき	少し投資を控え、他の分野に力を入れるべき	もう少し投資し、この分野を進めるべき	重点的に投資し、積極的にこの分野を進めるべき	不明・無回答	
問1 性別	全体	2667 100.0	437 16.4	867 32.5	841 31.5	296 11.1	226 8.5	2.41
	男性	1150 100.0	204 17.7	356 31.0	362 31.5	156 13.6	72 6.3	2.44
	女性	1472 100.0	225 15.3	503 34.2	458 31.1	136 9.2	150 10.2	2.38
	不明・無回答	45 100.0	8 17.8	8 17.8	21 46.7	4 8.9	4 8.9	2.51
問2 年齢	全体	2667 100.0	437 16.4	867 32.5	841 31.5	296 11.1	226 8.5	2.41
	18～19歳	214 100.0	60 28.0	78 36.4	47 22.0	23 10.7	6 2.8	2.16
	20～29歳	254 100.0	49 19.3	96 37.8	70 27.6	35 13.8	4 1.6	2.36
	30～39歳	326 100.0	52 16.0	106 32.5	112 34.4	53 16.3	3 0.9	2.51
	40～49歳	381 100.0	58 15.2	133 34.9	118 31.0	60 15.7	12 3.1	2.49
	50～59歳	503 100.0	88 17.5	189 37.6	160 31.8	39 7.8	27 5.4	2.32
	60～69歳	501 100.0	73 14.6	177 35.3	172 34.3	42 8.4	37 7.4	2.39
	70歳以上	484 100.0	55 11.4	88 18.2	160 33.1	44 9.1	137 28.3	2.56
	不明・無回答	4 100.0	2 50.0	-	2 50.0	-	-	2.00

上段:度数 下段:%		問7【子育て・教育】(9)学校教育において、コンピュータや情報通信ネットワークの活用、情報モラルに関する指導など、将来の高度情報通信ネットワーク社会に生きる児童生徒に必要な資質を養う取り組み						加重平均値
		合計	積極的な投資は控え、他の分野に力を入れるべき	少し投資を控え、他の分野に力を入れるべき	もう少し投資し、この分野を進めるべき	重点的に投資し、積極的にこの分野を進めるべき	不明・無回答	
問1 性別	全体	2667 100.0	196 7.3	480 18.0	1059 39.7	739 27.7	193 7.2	2.95
	男性	1150 100.0	85 7.4	204 17.7	424 36.9	375 32.6	62 5.4	3.00
	女性	1472 100.0	106 7.2	273 18.5	617 41.9	348 23.6	128 8.7	2.90
	不明・無回答	45 100.0	5 11.1	3 6.7	18 40.0	16 35.6	3 6.7	3.07
問2 年齢	全体	2667 100.0	196 7.3	480 18.0	1059 39.7	739 27.7	193 7.2	2.95
	18～19歳	214 100.0	21 9.8	55 25.7	87 40.7	49 22.9	2 0.9	2.77
	20～29歳	254 100.0	15 5.9	59 23.2	93 36.6	81 31.9	6 2.4	2.97
	30～39歳	326 100.0	22 6.7	51 15.6	122 37.4	128 39.3	3 0.9	3.10
	40～49歳	381 100.0	28 7.3	64 16.8	158 41.5	119 31.2	12 3.1	3.00
	50～59歳	503 100.0	38 7.6	113 22.5	216 42.9	115 22.9	21 4.2	2.85
	60～69歳	501 100.0	37 7.4	85 17.0	217 43.3	134 26.7	28 5.6	2.95
	70歳以上	484 100.0	33 6.8	52 10.7	166 34.3	112 23.1	121 25.0	2.98
	不明・無回答	4 100.0	2 50.0	1 25.0	-	1 25.0	-	2.00

【クロス集計結果】

上段:度数 下段:%		問7【安心・安全】(11)災害時の緊急情報を迅速かつ正確に収集・発信できる仕組みをつくり、防災体制を強化させる取り組み						加重平均値
		合計	積極的な投資は控え、他の分野に力を入れるべき	少し投資を控え、他の分野に力を入れるべき	もう少し投資し、この分野を進めるべき	重点的に投資し、積極的にこの分野を進めるべき	不明・無回答	
問1 性別	全体	2667 100.0	90 3.4	191 7.2	991 37.2	1273 47.7	122 4.6	3.35
	男性	1150 100.0	44 3.8	105 9.1	400 34.8	558 48.5	43 3.7	3.33
	女性	1472 100.0	43 2.9	82 5.6	578 39.3	693 47.1	76 5.2	3.38
	不明・無回答	45 100.0	3 6.7	4 8.9	13 28.9	22 48.9	3 6.7	3.29
問2 年齢	全体	2667 100.0	90 3.4	191 7.2	991 37.2	1273 47.7	122 4.6	3.35
	18～19歳	214 100.0	4 1.9	15 7.0	83 38.8	108 50.5	4 1.9	3.40
	20～29歳	254 100.0	6 2.4	16 6.3	100 39.4	129 50.8	3 1.2	3.40
	30～39歳	326 100.0	8 2.5	15 4.6	123 37.7	177 54.3	3 0.9	3.45
	40～49歳	381 100.0	11 2.9	28 7.3	153 40.2	182 47.8	7 1.8	3.35
	50～59歳	503 100.0	14 2.8	40 8.0	190 37.8	241 47.9	18 3.6	3.36
	60～69歳	501 100.0	14 2.8	42 8.4	194 38.7	230 45.9	21 4.2	3.33
	70歳以上	484 100.0	33 6.8	35 7.2	148 30.6	202 41.7	66 13.6	3.24
	不明・無回答	4 100.0	-	-	-	4 100.0	-	4.00

上段:度数 下段:%		問7【安心・安全】(12)防犯に関する緊急情報や被害情報を正確に収集・発信できる仕組みをつくり、防犯体制を強化させる取り組み						加重平均値
		合計	積極的な投資は控え、他の分野に力を入れるべき	少し投資を控え、他の分野に力を入れるべき	もう少し投資し、この分野を進めるべき	重点的に投資し、積極的にこの分野を進めるべき	不明・無回答	
問1 性別	全体	2667 100.0	109 4.1	330 12.4	1193 44.7	873 32.7	162 6.1	3.13
	男性	1150 100.0	50 4.3	160 13.9	500 43.5	386 33.6	54 4.7	3.11
	女性	1472 100.0	57 3.9	165 11.2	672 45.7	474 32.2	104 7.1	3.14
	不明・無回答	45 100.0	2 4.4	5 11.1	21 46.7	13 28.9	4 8.9	3.10
問2 年齢	全体	2667 100.0	109 4.1	330 12.4	1193 44.7	873 32.7	162 6.1	3.13
	18～19歳	214 100.0	7 3.3	26 12.1	102 47.7	74 34.6	5 2.3	3.16
	20～29歳	254 100.0	6 2.4	46 18.1	113 44.5	85 33.5	4 1.6	3.11
	30～39歳	326 100.0	14 4.3	36 11.0	159 48.8	113 34.7	4 1.2	3.15
	40～49歳	381 100.0	15 3.9	47 12.3	172 45.1	134 35.2	13 3.4	3.15
	50～59歳	503 100.0	20 4.0	69 13.7	223 44.3	170 33.8	21 4.2	3.13
	60～69歳	501 100.0	15 3.0	63 12.6	254 50.7	146 29.1	23 4.6	3.11
	70歳以上	484 100.0	32 6.6	43 8.9	170 35.1	148 30.6	91 18.8	3.10
	不明・無回答	4 100.0	-	-	-	3 75.0	1 25.0	4.00

【クロス集計結果】

上段:度数 下段:%		問7【交通】(14) 渋滞情報やバスの運行情報など交通機関の情報を容易に収集できる仕組みづくり						加重平均値
		合計	積極的な投資は控え、他の分野に力を入れるべき	少し投資を控え、他の分野に力を入れるべき	もう少し投資し、この分野を進めるべき	重点的に投資し、積極的にこの分野を進めるべき	不明・無回答	
問1 性別	全体	2667 100.0	489 18.3	970 36.4	753 28.2	292 10.9	163 6.1	2.34
	男性	1150 100.0	223 19.4	383 33.3	333 29.0	159 13.8	52 4.5	2.39
	女性	1472 100.0	257 17.5	572 38.9	408 27.7	128 8.7	107 7.3	2.30
	不明・無回答	45 100.0	9 20.0	15 33.3	12 26.7	5 11.1	4 8.9	2.32
問2 年齢	全体	2667 100.0	489 18.3	970 36.4	753 28.2	292 10.9	163 6.1	2.34
	18～19歳	214 100.0	31 14.5	79 36.9	60 28.0	40 18.7	4 1.9	2.52
	20～29歳	254 100.0	45 17.7	96 37.8	75 29.5	34 13.4	4 1.6	2.39
	30～39歳	326 100.0	62 19.0	132 40.5	87 26.7	40 12.3	5 1.5	2.33
	40～49歳	381 100.0	71 18.6	147 38.6	113 29.7	41 10.8	9 2.4	2.33
	50～59歳	503 100.0	103 20.5	182 36.2	154 30.6	45 8.9	19 3.8	2.29
	60～69歳	501 100.0	93 18.6	202 40.3	136 27.1	44 8.8	26 5.2	2.28
	70歳以上	484 100.0	83 17.1	130 26.9	127 26.2	48 9.9	96 19.8	2.36
	不明・無回答	4 100.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	-	-	2.00

上段:度数 下段:%		問7【交通】(15) 駐車場や駐輪場の利用状況を容易に把握できる仕組みづくり						加重平均値
		合計	積極的な投資は控え、他の分野に力を入れるべき	少し投資を控え、他の分野に力を入れるべき	もう少し投資し、この分野を進めるべき	重点的に投資し、積極的にこの分野を進めるべき	不明・無回答	
問1 性別	全体	2667 100.0	540 20.2	988 37.0	673 25.2	271 10.2	195 7.3	2.27
	男性	1150 100.0	253 22.0	402 35.0	276 24.0	154 13.4	65 5.7	2.31
	女性	1472 100.0	276 18.8	573 38.9	384 26.1	112 7.6	127 8.6	2.25
	不明・無回答	45 100.0	11 24.4	13 28.9	13 28.9	5 11.1	3 6.7	2.29
問2 年齢	全体	2667 100.0	540 20.2	988 37.0	673 25.2	271 10.2	195 7.3	2.27
	18～19歳	214 100.0	35 16.4	79 36.9	55 25.7	41 19.2	4 1.9	2.49
	20～29歳	254 100.0	54 21.3	100 39.4	62 24.4	35 13.8	3 1.2	2.31
	30～39歳	326 100.0	71 21.8	115 35.3	87 26.7	47 14.4	6 1.8	2.34
	40～49歳	381 100.0	75 19.7	146 38.3	109 28.6	41 10.8	10 2.6	2.31
	50～59歳	503 100.0	100 19.9	183 36.4	153 30.4	42 8.3	25 5.0	2.29
	60～69歳	501 100.0	105 21.0	223 44.5	113 22.6	32 6.4	28 5.6	2.15
	70歳以上	484 100.0	99 20.5	141 29.1	93 19.2	32 6.6	119 24.6	2.16
	不明・無回答	4 100.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	-	2.50

【クロス集計結果】

上段:度数		問7【その他】(17)市の統計情報(人口、世帯数、商業・工業統計など)を誰でも容易に収集できる仕組みづくり						
下段:%		合計	積極的な投資は控え、他の分野に力を入れるべき	少し投資を控え、他の分野に力を入れるべき	もう少し投資し、この分野を進めるべき	重点的に投資し、積極的にこの分野を進めるべき	不明・無回答	加重平均値
問1 性別	全体	2667 100.0	819 30.7	1188 44.5	367 13.8	95 3.6	198 7.4	1.89
	男性	1150 100.0	325 28.3	490 42.6	213 18.5	62 5.4	60 5.2	2.01
	女性	1472 100.0	482 32.7	681 46.3	144 9.8	31 2.1	134 9.1	1.79
	不明・無回答	45 100.0	12 26.7	17 37.8	10 22.2	2 4.4	4 8.9	2.05
	全体	2667 100.0	819 30.7	1188 44.5	367 13.8	95 3.6	198 7.4	1.89
問2 年齢	18~19歳	214 100.0	79 36.9	95 44.4	30 14.0	6 2.8	4 1.9	1.82
	20~29歳	254 100.0	85 33.5	114 44.9	35 13.8	15 5.9	5 2.0	1.92
	30~39歳	326 100.0	115 35.3	153 46.9	47 14.4	9 2.8	2 0.6	1.85
	40~49歳	381 100.0	128 33.6	180 47.2	51 13.4	13 3.4	9 2.4	1.86
	50~59歳	503 100.0	154 30.6	247 49.1	65 12.9	15 3.0	22 4.4	1.88
	60~69歳	501 100.0	146 29.1	243 48.5	64 12.8	12 2.4	36 7.2	1.88
	70歳以上	484 100.0	111 22.9	153 31.6	75 15.5	25 5.2	120 24.8	2.04
	不明・無回答	4 100.0	1 25.0	3 75.0	-	-	-	1.75

上段:度数		問7【その他】(18)市役所以外でも、住民票の写しや印鑑登録証明書などの証明書を発行できる場所の拡大						
下段:%		合計	積極的な投資は控え、他の分野に力を入れるべき	少し投資を控え、他の分野に力を入れるべき	もう少し投資し、この分野を進めるべき	重点的に投資し、積極的にこの分野を進めるべき	不明・無回答	加重平均値
問1 性別	全体	2667 100.0	497 18.6	785 29.4	824 30.9	404 15.1	157 5.9	2.45
	男性	1150 100.0	200 17.4	315 27.4	360 31.3	223 19.4	52 4.5	2.55
	女性	1472 100.0	287 19.5	458 31.1	450 30.6	175 11.9	102 6.9	2.37
	不明・無回答	45 100.0	10 22.2	12 26.7	14 31.1	6 13.3	3 6.7	2.38
	全体	2667 100.0	497 18.6	785 29.4	824 30.9	404 15.1	157 5.9	2.45
問2 年齢	18~19歳	214 100.0	49 22.9	62 29.0	64 29.9	35 16.4	4 1.9	2.40
	20~29歳	254 100.0	39 15.4	64 25.2	96 37.8	50 19.7	5 2.0	2.63
	30~39歳	326 100.0	49 15.0	102 31.3	105 32.2	67 20.6	3 0.9	2.59
	40~49歳	381 100.0	75 19.7	107 28.1	116 30.4	74 19.4	9 2.4	2.51
	50~59歳	503 100.0	91 18.1	147 29.2	168 33.4	77 15.3	20 4.0	2.48
	60~69歳	501 100.0	98 19.6	178 35.5	151 30.1	47 9.4	27 5.4	2.31
	70歳以上	484 100.0	95 19.6	124 25.6	122 25.2	54 11.2	89 18.4	2.34
	不明・無回答	4 100.0	1 25.0	1 25.0	2 50.0	-	-	2.25

【クロス集計結果】

上段:度数		問7【その他】(19)税金、公共料金、使用料の支払いを容易に行える仕組みづくり						加重平均値
下段:%		合計	積極的な投資は控え、他の分野に力を入れるべき	少し投資を控え、他の分野に力を入れるべき	もう少し投資し、この分野を進めるべき	重点的に投資し、積極的にこの分野を進めるべき	不明・無回答	
問1 性別	全体	2667 100.0	479 18.0	898 33.7	762 28.6	349 13.1	179 6.7	2.39
	男性	1150 100.0	188 16.3	345 30.0	353 30.7	207 18.0	57 5.0	2.53
	女性	1472 100.0	278 18.9	537 36.5	401 27.2	137 9.3	119 8.1	2.29
	不明・無回答	45 100.0	13 28.9	16 35.6	8 17.8	5 11.1	3 6.7	2.12
	全体	2667 100.0	479 18.0	898 33.7	762 28.6	349 13.1	179 6.7	2.39
問2 年齢	18～19歳	214 100.0	28 13.1	72 33.6	77 36.0	32 15.0	5 2.3	2.54
	20～29歳	254 100.0	29 11.4	79 31.1	91 35.8	51 20.1	4 1.6	2.66
	30～39歳	326 100.0	57 17.5	112 34.4	101 31.0	53 16.3	3 0.9	2.46
	40～49歳	381 100.0	79 20.7	122 32.0	105 27.6	67 17.6	8 2.1	2.43
	50～59歳	503 100.0	100 19.9	172 34.2	148 29.4	61 12.1	22 4.4	2.35
	60～69歳	501 100.0	97 19.4	206 41.1	129 25.7	36 7.2	33 6.6	2.22
	70歳以上	484 100.0	88 18.2	133 27.5	110 22.7	49 10.1	104 21.5	2.32
	不明・無回答	4 100.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	-	-	2.00

上段:度数		問7【その他】(20)公共施設の利用状況の確認や予約がインターネットで容易に行える仕組みづくり						加重平均値
下段:%		合計	積極的な投資は控え、他の分野に力を入れるべき	少し投資を控え、他の分野に力を入れるべき	もう少し投資し、この分野を進めるべき	重点的に投資し、積極的にこの分野を進めるべき	不明・無回答	
問1 性別	全体	2667 100.0	364 13.6	825 30.9	952 35.7	321 12.0	205 7.7	2.50
	男性	1150 100.0	138 12.0	326 28.3	441 38.3	186 16.2	59 5.1	2.62
	女性	1472 100.0	216 14.7	484 32.9	501 34.0	129 8.8	142 9.6	2.41
	不明・無回答	45 100.0	10 22.2	15 33.3	10 22.2	6 13.3	4 8.9	2.29
	全体	2667 100.0	364 13.6	825 30.9	952 35.7	321 12.0	205 7.7	2.50
問2 年齢	18～19歳	214 100.0	22 10.3	58 27.1	94 43.9	36 16.8	4 1.9	2.69
	20～29歳	254 100.0	26 10.2	69 27.2	113 44.5	41 16.1	5 2.0	2.68
	30～39歳	326 100.0	34 10.4	117 35.9	121 37.1	49 15.0	5 1.5	2.58
	40～49歳	381 100.0	49 12.9	95 24.9	159 41.7	69 18.1	9 2.4	2.67
	50～59歳	503 100.0	77 15.3	165 32.8	182 36.2	58 11.5	21 4.2	2.46
	60～69歳	501 100.0	84 16.8	185 36.9	166 33.1	30 6.0	36 7.2	2.31
	70歳以上	484 100.0	71 14.7	134 27.7	116 24.0	38 7.9	125 25.8	2.34
	不明・無回答	4 100.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	-	-	2.00

Ⅲ 調査票

～ ICT（情報通信技術）を利用したまちづくり～ アンケートにご協力をお願いします

調査ご協力のお願い

市民の皆様には、日頃から市政に対するご理解とご協力をいただき、心から感謝を申し上げます。

武蔵野市では、「武蔵野市第五期長期計画・調整計画（平成28年度～平成32年度）」に基づき、まちづくりを進めています。

その中で、市民の皆様の生活の利便性向上などを目的として様々な取組みを行っているところですが、スマートフォンやSNSの普及によって、暮らしのスタイルは日々変化し、また、社会保障・税番号（マイナンバー）制度の施行によって、市政に求められる情報セキュリティのレベルは日々高まっています。

現在、「武蔵野市第五期長期計画・調整計画」に基づき、本市のICT（情報通信技術）に係る施策の方向性を示す「武蔵野市第五次総合情報化基本計画（計画期間平成29年度～31年度）」の策定を行っています。

このアンケート調査は、「利便性向上のための取組み」、「セキュリティ対策」、「特に重点的に取り組むべき分野」を今後検討していく上で、市の取組に対するお考えや、ご意見をお聞きし、今後のICT（情報通信技術）を使ったまちづくりの方向性や課題、限りある財源の中で優先的に投資すべき施策を検討するために実施するものです。

なお、調査にあたりましては、18歳以上の市民の皆様の中から約9,000人を幅広い年齢層から無作為に抽出し、ご協力をお願いしています。ご記入いただいた内容については、すべて統計的に処理し、個人に関する情報を公表したり、本調査以外の目的で使用することは決してございません。

お忙しいところ、誠に恐縮ではございますが、本調査の趣旨をご理解いただき、アンケートへのご協力をお願い申し上げます。

平成28年10月

【ご記入にあたってのお願い】

1. この調査は、統計的な処理が目的であり、個人が特定されることはありません。また、調査の目的以外には一切使用いたしません。
2. 平成28年10月1日現在の状況について、ご記入ください。

<調査に関するお問い合わせ先>

武蔵野市総務部情報管理課

〒180-8777 東京都武蔵野市緑町2-2-28（本庁舎西棟6階）

電話番号：0422-60-1805

ファクス番号：0422-51-9149

e-mail：sec-jyohou@city.musashino.lg.jp

※電話でのお問い合わせは、平日8時30分～17時15分、FAXは24時間受付致します。

10月24日（月）までに

同封の返信用封筒（切手は不要です）に入れて、郵便ポストへ投函してください。

1. 基礎情報

問1 性別をお答えください。【あてはまるものひとつだけに○をつけて下さい。】

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問2 年齢をお答えください。【あてはまるものひとつだけに○をつけて下さい。】

- | | |
|------------|-----------|
| 1. 18歳～19歳 | 2. 20～29歳 |
| 3. 30～39歳 | 4. 40～49歳 |
| 5. 50～59歳 | 6. 60～69歳 |
| 7. 70歳以上 | |

問3 日常の生活で利用しているものをお答えください。【あてはまるものすべてに○をつけて下さい。】

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1. パソコン | 2. スマートフォン |
| 3. インターネット | 4. テレビ |
| 5. タブレット型端末(電子書籍端末含む) | 6. スマートフォン以外の携帯電話 |

問4 武蔵野市が提供している広報媒体のうち、あなたがよく利用されるものはどれですか。【あてはまるものすべてに○をつけて下さい。】

- | |
|--|
| 1. 武蔵野市ホームページ |
| 2. 市報むさしの |
| 3. メール配信 |
| 4. 広報掲示板 |
| 5. 季刊むさしの |
| 6. 武蔵野市 わたしの便利帳 |
| 7. 広報テレビ番組(「むさしのシティニュース」) |
| 8. 広報ラジオ番組(「マイシティむさしの」) |
| 9. 武蔵野市ソーシャルメディア(「Twitter」「YouTube」「Facebook」) |
| 10. 地域ポータルサイト(「TAMA ebooks 多摩地域電子書籍ポータルサイト」「むさしのコミねっと」「グータйм吉祥寺」「ホームタウン吉祥寺」) |
| 11. 安全・安心情報(「むさしの防災・安全メール」「むさしの学校緊急メール」など) |
| 12. 武蔵野市動画チャンネル |
| 13. その他 |
| 14. いずれも利用していない |

問5 情報化が進展することによって生じる影響について、どのようにお考えですか。【あてはまるものすべてに○をつけて下さい。】

- | | |
|---|--------------|
| 1. 必要な情報が入手しやすくなる | 2. 生活が便利になる |
| 3. 人と人との交流が多くなる | 4. 仕事がしやすくなる |
| 5. 地域経済が豊かになる | |
| 6. 情報通信機器を利用できる人とできない人との間に格差が生じる | |
| 7. 情報が氾濫し、取捨選択が困難になる | |
| 8. 人と人とのふれあいが少なくなる | |
| 9. 機器の購入や通信費などの経済的負担が増加する | |
| 10. 個人情報の流出やプライバシーの侵害、コンピュータウイルスなどの危険性がある | |
| 11. コンピュータの事故などにより、社会的混乱が生じる | |
| 12. 特に心配なことはない | |
| 13. その他【 | 】 |

質問項目		①	②	③	④
		の分野に力を入れるべき 積極的な投資は控え、他	野に力を入れるべき 少し投資を控え、他の分	野を進めるべき もう少し投資し、この分	にこの分野を進めるべき 重点的に投資し、積極的
子育て・教育	(6) 保育施設、イベント、情報交換・相談など、子育てに役立つ情報を発信し、子育て環境を充実させる仕組みづくり	①	②	③	④
	(7) 子育てに関する情報を市民の間で共有できる仕組みづくり	①	②	③	④
	(8) 電子黒板など ICT (情報通信技術) を使った教育を推進し、教育の質を向上させる取り組み	①	②	③	④
	(9) 学校教育において、コンピュータや情報通信ネットワークの活用、情報モラルに関する指導など、将来の高度情報通信ネットワーク社会に生きる児童生徒に必要な資質を養う取り組み	①	②	③	④
	(10) その他、子育て教育の分野で、どのような ICT (情報通信技術) 利活用を実現したいですか。(自由記載)				
安心・安全	(11) 災害時の緊急情報を迅速かつ正確に収集・発信できる仕組みをつくり、防災体制を強化させる取り組み	①	②	③	④
	(12) 防犯に関する緊急情報や被害情報を正確に収集・発信できる仕組みをつくり、防犯体制を強化させる取り組み	①	②	③	④
	(13) その他、安心・安全の分野で、どのような ICT (情報通信技術) の利活用を実現したいですか。(自由記載)				
交通	(14) 渋滞情報やバスの運行情報など交通機関の情報を容易に収集できる仕組みづくり	①	②	③	④
	(15) 駐車場や駐輪場の利用状況を容易に把握できる仕組みづくり	①	②	③	④
	(16) その他、交通の分野で、どのような ICT (情報通信技術) の利活用を実現したいですか。(自由記載)				
その他	(17) 市の統計情報(人口、世帯数、商業・工業統計など)を誰でも容易に収集できる仕組みづくり	①	②	③	④
	(18) 市役所以外でも、住民票の写しや印鑑登録証明書などの証明書を発行できる場所の拡大	①	②	③	④
	(19) 税金、公共料金、使用料の支払いを容易に行える仕組みづくり	①	②	③	④
	(20) 公共施設の利用状況の確認や予約がインターネットで容易に行える仕組みづくり	①	②	③	④
	(21) 上記以外で、実現したい ICT (情報通信技術) の利活用はありますか。(自由記載)				

「武蔵野市第五次総合情報化基本計画」策定にあたっての市民アンケート結果

発行年月：平成29年（2017年）2月発行

発行者：武蔵野市総務部情報管理課